

乗車券委託販賣

六七二(自六七三缺)
至六九二(缺)

伊豫小松
石鎚山
伊豫西條
石鎚山
栃原

貞光
谷口
京上
劍山

守實
耶鐵柿坂
油須原
彦山

呼子
湯ノ谷
湯ノ木
宮
地
阿蘇山

豐後中村
久住
湯平
久住山

霧島神宮前
狹野
高原

旅客第二號

旅客第二號

第四章 小荷物扱貨物取扱

○小荷物扱貨物取扱手續 昭一七二、二五 達一〇〇

第一章 總則	六九三
第二章 受託	六九六
第三章 運賃	七〇一
第四章 運送	七〇五
第五章 引渡	七〇八
第六章 指圖	七一二
第七章 事故及錯誤	七一五
第八章 運賃及料金ノ追徴、拂戻	七一八
附表一 小荷物運賃早見表	七二〇
附表二 家具及貴重品ノ範圍	七二一

小荷物扱貨物取扱手續

第一章 總則

第一條 鐵道省所管ノ鐵道、航路及自動車線ニ於ケル小荷物扱貨物ノ運送ニ付テハ別ニ定アル場合ヲ除キ本手續ニ依ルベシ

前項ノ場合ニ於テ本手續ニ規定ナキ事項又ハ異例ノ取扱ヲ要スル事項ニ付テハ事情ヲ具シテ上長ノ指揮ヲ受クベシ

六九三

小荷物扱貨物取扱

小荷物扱貨物取扱

【註】一 別ニ定アル場合ノ主ナルモノ左ノ如シ

規 定 事 項

- 新聞紙雜誌ノ運送ニ關スル事項
- 運輸帳表ノ取扱ニ關スル事項
- 内地連絡運輸ニ關スル事項
- 日滿支連絡運輸ニ關スル事項
- 通關ニ關スル事項
- 請負人及請負業務ノ處理ニ關スル事項
- 請負人ノ指導及監査ニ關スル事項
- 運賃料金ノ豫納又ハ後拂ニ關スル事項

代金引換ニ關スル事項

荷扱所ニ於ケル貨物ノ取扱ニ關スル事項

索道ニ依ル貨物ノ運送ニ關スル事項

事故及損害賠償ニ關スル事項

二 軍用貨物及貨幣證券類等ヲ車扱貨物トシテ受託スベキ場合ニ於テ荷送人ヨリ旅客列車ニ依ル運送方申出アルトキハ鐵道局長ニ其ノ旨ヲ通報シ運送上ノ指揮ヲ受クベシ

規 程 ノ 名 稱

- 新聞紙雜誌運送規則、同補則
- 運輸帳表取扱手續
- 内地連絡運輸規則、内地連絡運輸取扱細則
- 日滿支連絡運輸規則、日滿支連絡運輸取扱細則
- 荷物通關取扱規則、荷物通關取扱細則
- 業務請負業務處理規程
- 業務請負人監査規程
- 貨物運賃料金豫納規程、貨物運賃料金豫納取扱手續、官衙其ノ他ノ託送貨物ノ運賃及料金ニ對スル後拂扱ノ件
- 貨物代金引換規程、貨物代金引換取扱手續
- 荷扱所貨物取扱規則
- 索道ニ依ル貨物運送規則
- 荷物事故處理規程

二 軍用貨物及貨幣證券類等ヲ車扱貨物トシテ受託スベキ場合ニ於テ荷送人ヨリ旅客列車ニ依ル運送方申出アルトキハ鐵道局長ニ其ノ旨ヲ通報シ運送上ノ指揮ヲ受クベシ

第二條 本手續ニ於ケル用語ハ左ノ如シ

- 一 貨物規則トハ貨物運送規則ヲ謂フ
- 二 旅客規則トハ旅客及手荷物運送規則ヲ謂フ
- 三 旅客細則トハ旅客及手荷物運送取扱細則ヲ謂フ
- 四 小荷物トハ小荷物扱貨物ヲ謂フ

五 軍用品トハ第十三條第一項第二號「ハ」ニ該當スルモノヲ謂フ

前項以外ノ用語ニ付テハ旅客規則第二條及旅客細則第二條ノ例ニ依ル

第三條 左ニ該當スル物品ハ小荷物ノ取扱ヲ爲スコトヲ得ズ

- 一 一箇ノ長二米、容積〇・三立方米又ハ重量十疋ヲ超ユルモノ但シ牛乳及犬ヲ除ク
- 二 臭氣ヲ發シ又ハ不潔ナルモノ
- 三 他ノ物品ヲ汚損スル虞アルモノ
- 四 危險品
- 五 丸籬籠、容器ヲ用ヒザル動物及建物取毀材

第四條 左ニ該當スル物品ハ前條第一號ノ制限ニ拘ラズ小荷物トシテ取扱フコトヲ得

- 一 死體
- 二 公益上急送ヲ要スルモノ
- 三 其ノ他特ニ必要アリト認ムルモノ

第五條 小荷物ハ軍用品ヲ除キ一箇ヲ一口トス

【註】一 軍用品二箇以上ヲ一口トシテ取扱フ必要アル場合ハ其ノ取扱方ニ付鐵道局長ノ指揮ヲ受クベシ

第六條 旅客細則第四條乃至第七條ノ規定ハ小荷物運送ノ場合ニ之ヲ準用ス

- 【註】一 準用規定左ノ如シ
 - 第四條 鐵道局長ニ於テ定ムベキ事項ノ委任
 - 第五條 鐵道局長ニ於テ定ムベキ事項ニシテ二鐵道局以上ニ關係スルモノノ協議
 - 第六條 規定ノ解釋又ハ適用ニ付見解ヲ異ニスル場合ノ處理方

第七條 適用すべき規定ニ付疑アル場合ノ處理方

第二章 受 託

第七條 小荷物ノ受附時間ハ地方ノ狀況ニ依リ鐵道局長ニ於テ適宜之ヲ指定スベシ

前項ノ場合ニ於テハ關係ノ向ニ其ノ旨揭示スベシ

第八條 小荷物ノ受託ノ制限又ハ停止ニ付テハ旅客細則第九十條ノ例ニ依ルベシ

第九條 小荷物ハ其ノ性質、形狀、重量、運送距離等ニ應ジ自他ノ荷物ノ損害ヲ防止スルニ必要ニシテ且積卸等ニ不便ナラザル荷造包裝ヲ爲サシムベシ

前項ノ場合大ニ對シ大箱ヲ使用セシムルトキハ旅客規則第九十五條ノ例ニ依ルベシ

【註】一 本條ノ荷造ヲ爲サザル物品ニ對シテハ之ガ受託ヲ拒絕スベシ

第十條 小荷物ニハ左ノ事項ヲ記載シタル荷札ヲ附セシムベシ但シ取扱上支障ナシト認ムルトキハ破損ノ虞ナキ外裝又ハ小荷物自體ニ必要事項ヲ記載セシメ荷札ノ附著ヲ省略セシムルコトヲ得

- 一 發驛名、著驛名（驛留ノモノニ限ル）
- 二 著驛所屬線名（他ニ紛ハシキ驛名アル場合ニ限ル）
- 三 荷送人及荷受人ノ住所及氏名又ハ商號

四 品 名

【註】一 荷札ハ小荷物ノ行先ヲ指示スルモノナルヲ以テ取扱上ノ錯誤ナキ様特ニ明瞭ニ記入セシムルコトヲ要ス此ノ場合記載文字ヲ色刷ト爲スガ如キハ差支ナキモコツビーインク、鉛筆等ノ使用ハ濕潤、摩擦等ニ因リ不鮮明トナル虞アルヲ以テ絕對ニ避ケシムベキモノトス

第十一條 小荷物ニ運送上紛ハシキ荷票ノ附着セルトキハ之ヲ取除カシメ又紛ハシキ記載文字等アルトキハ之ヲ抹消セシムベシ

荷送人ノ添附スル無封ノ添狀又ハ送狀ハ之ヲ小荷物ニ附セシムルコトヲ得

【註】一 添狀トハ俗ニ手板ト稱シ荷捌ニ關シ發運送店ヨリ著運送店ニ宛テタル書面ヲ謂フ

第十二條 左ニ該當スル場合ハ荷送人ヲシテ貨物運送狀ヲ提出セシムベシ

- 一 貨物引換證又ハ船荷證券ヲ請求スル場合
- 二 要償額ヲ表示スル場合
- 三 代金引換ノ取扱ヲ請求スル場合

【註】一 貨物運送狀ノ様式及取扱方ニ付テハ運輸帳表取扱手續第四十九條、貨物運送狀謄本ノ作成方ニ付テハ貨物規則第十一條 補則四參照

第十三條 左ニ掲グル小荷物ヲ受託スル場合ハ下記ノ書類ヲ提出セシムベシ

- 一 死 體 ノ 寫 死亡證書（死亡診斷書、檢案書、火埋葬許可證、改葬許可證）
- 二 運賃割引ノ請求アルモノ 關係官公衙又ハ學校ニ於テ發行シタル證明文書又ハ其ノ寫
- イ 學術研究、犯罪捜査又ハ裁判上ノ鑑定 ノ用ニ供スル死體
- ロ 官公立圖書館、市町村、學校、青年團、 官公立圖書館長又ハ市町村長ニ於テ無料貸出圖書ナルコトヲ證明
- 女子青年團等ノ間ニ往復スル貸出文庫ノ シタル書類
- 圖書
- ハ 軍 用 品 軍用品タルノ證明書

前項ノ死亡證書ノ寫ハ發驛ニ保存シ割引證票ハ荷物賃日報ニ添附シ審査課ニ之ヲ提出スベシ

第十四條 貨物運送狀、割引證票等ノ記入文字ヲ訂正シタル場合ハ荷送人又ハ相當責任者ヲシテ其ノ簡所ニ捺印セシ

小荷物扱貨物取扱

ムベシ此ノ場合認印ヲ所持セザルトキハ割引證票ヲ除キ自署又ハ拇印ヲ以テ之ニ代ヘシムルコトヲ得
前項後段ノ規定ハ貨主方提出スベキ書類ニ認印ヲ要スル場合ニ之ヲ準用ス

【註】一 小荷物引渡ノ際ニ於ケル受領印モ亦自署又ハ拇印ヲ以テ之ニ代ヘシムルコトヲ得

第十五條

小荷物ヲ受託スルトキハ貨物運送狀ノ記載又ハ荷送人ノ申告ト現品トヲ對照シ左ノ事項ヲ監査スベシ

- 一 運送方鐵道運送ニ關スル法令、規程ニ違反シ又ハ公ノ秩序若ハ善良ノ風俗ニ反スルコトナキヤ否ヤ
- 二 小荷物ヲ運送ニ適スルヤ否ヤ
- 三 小荷物ヲ取扱ノ範圍ニ屬スルヤ否ヤ
- 四 小荷物ノ品名、數量等ガ貨物運送狀ノ記載又ハ荷送人ノ申告ト相違ナキヤ否ヤ
- 五 小荷物ノ毀損、濡損等ノ異狀ナキヤ否ヤ
- 六 小荷物ノ荷造、荷札等完全ナリヤ否ヤ
- 七 貨物運送狀、添附書類等ニ不備ノ點ナキヤ否ヤ

第十六條

小荷物ノ品名又ハ性質ニ付疑アルトキハ荷送人ノ立會ヲ得テ荷造ヲ開キ點檢スベシ

前項ノ場合品名又ハ性質ガ貨物運送狀ノ記載又ハ荷送人ノ申告ト相違ナキトキハ鐵道省ノ費用ヲ以テ荷造ヲ原狀ニ復スベシ

前項ノ場合特ニ費用ヲ要シタルトキハ驛務費ニテ支辨スベシ

第十七條

第四條ノ物品ヲ小荷物トシテ受託スルトキハ豫メ鐵道局長ノ承認ヲ受クベシ

鐵道局長ニ於テ前項ノ承認ヲ爲ス場合積卸、中繼ノ爲特ニ費用ヲ要スルモノナルトキハ其ノ作業又ハ費用ニ付之ガ指示ヲ爲スベシ

【註】一 死體ノ積卸及公益上急送ヲ要スル物品ヲ運送スル場合特ニ要シタル費用ハ貨主ノ負擔トス

第十八條

小荷物ハ左ノ各號ニ掲グルモノヲ除キ配達附トシテ受託スベシ

- 一 貨幣證券類、貴稀金屬及其ノ製品、寶玉石及其ノ製品
 - 二 レントゲン管球、太陽燈發光管、水銀整流器及ネオンチューブ
 - 三 水ニ容レタル活魚
 - 四 死體及遺骨
 - 五 動物 物(魚介類ヲ除ク)
 - 六 組立テタル車輛類
 - 七 貨物引換證又ハ船荷證券ヲ發行スルモノ
 - 八 代金引換ノ取扱ヲ爲スモノ(第四十六條ノ規定ニ依リ發驛ニ返送スルモノヲ含ム)
 - 九 三割以上ノ運賃割引ノ適用ヲ受タルモノ及無賃ニテ運送スルモノ
 - 十 一箇ノ長二米、重量十疋又ハ容積〇・三立方米ヲ超ユルモノ
 - 十一 届先ガ配達區域内ニ在ラザルモノ
 - 十二 託送當時届先未定ノモノ
 - 十三 荷送人ガ驛留ヲ請求シタルモノ
- 【註】一 本條第一號ノ物品ニ付テハ附表ニ參照
- 第十九條 荷送人ガ要償額ノ表示ヲ爲サントスルトキハ受託ノ際左ノ要償額表示料ヲ收受スベシ
- | | | | |
|-----------|-------------------|------|----|
| 一 貴重品 | 表示額百圓迄毎ニ | 十 | 錢 |
| 二 動物 | 同千圓迄ニ付テハ百圓迄毎ニ | 三十 | 錢 |
| | 同千圓ヲ超ユル額ニ付テハ百圓迄毎ニ | 五十 | 錢 |
| 三 其ノ他ノ小荷物 | 表示額百圓迄毎ニ | 五 | 錢 |
| | | 最低料金 | 十錢 |
- 第二十條 左ニ掲グル場合ハ下記ノ免責特約ヲ爲シテ運送スルコトヲ荷送人ニ於テ承諾シタルトキニ限り小荷物ノ運

送ヲ引受クベシ

- 一 線路ノ支障其ノ他ノ事由ニ因リ運送遅延ノ虞アル場合
- 二 到着通知ヲ要セザル旨申出アル場合

延著ニ因リ生ジタル小荷物ノ損害ハ貨主ノ負擔トス〔チトヤ〕
又ハ「延著承知」
到着通知ヲ爲サザルニ因リ生ジタル損害ハ貨主ノ負擔トス〔ツ
フトヤ〕又ハ「到着通知不要」

前項第一號ノ免責特約ヲ爲ス必要アリト認ムルトキハ鐵道局長ニ於テ指定スベシ

第二十一條 小荷物ヲ受託シタルトキハ小荷物切符ヲ發行シ貨物引換證又ハ船荷證券ヲ發行シタルモノヲ除キ其ノ甲片ヲ荷送人ニ交付スベシ

【註】一 小荷物切符ノ様式及取扱方ニ付テハ運輸帳表取扱手續第六十三條參照

第二十二條 小荷物託送ノ際荷送人ヨリ貨物引換證又ハ船荷證券ノ請求アルトキハ左ノ區別ニ依リ之ヲ發行交付スベシ

- 一 稚内大泊港間、青森函館間又ハ下關釜山間航路ノミヲ運送スル場合ハ船荷證券
- 二 前號以外ノ場合ハ貨物引換證

【註】一 貨物引換證及船荷證券ノ様式及取扱方ニ付テハ運輸帳表取扱手續第六十九條參照

第二十三條 左ニ掲グル小荷物ヲ受託シタルトキハ下記様式ノ荷票ヲ小荷物ノ一端見易キ箇所ニ括附クベシ

- 一 貴重品
- 二 代金引換小荷物、貨物引換證又ハ船荷證券

附小荷物

青地荷票ノ兩面ニ白ニテ「引渡注意」ト拔ク
白地荷票ノ兩面ニ青ニテ「外國貨物」ト刷込ム

三 外國貨物

第二十四條 旅客細則第九十二條、第二百十條乃至第二百十二條ノ規定ハ小荷物運送ノ場合ニ之ヲ準用ス

旅客第二號

【註】一 準用規定左ノ如シ

第九十二條 犬箱ノ寸法

第二百十條 驛名札

第二百十一條 運送經路ノ記入方

第二百十二條 發著驛所屬線名ノ記入方

第三章 運賃

第二十五條 運賃ハ別ニ定アル場合ヲ除キ小荷物受託ノ際荷送人ヨリ之ヲ收受スベシ

【註】一 別ニ定アル場合トハ第二十六條、第六十條、第六十三條、貨物運賃料金豫納規程及同取扱手續、大正三年三月達第二二三號及大正十五年五月達第四一三號ニ依ル運賃、料金ノ後拂扱ノ如キ場合ヲ謂フ

二 運賃、料金ノ後拂又ハ豫納ノ取扱ヲ爲ス場合ニ於テハ後納荷物賃金調書又ハ豫納荷物賃金調書ヲ提出セシムベシ

第二十六條 運賃ハ驛長ニ於テ資力信用充分ナリト認メタル者ニ限り當日分ヲ適宜取纏メ之ヲ收受スルコトヲ得

第二十七條 小荷物運賃ハ左ノ如シ

重量	距離	一〇〇軒迄	二〇〇軒迄	四〇〇軒迄	六〇〇軒迄	一〇〇〇軒迄	以上四〇〇軒迄ヲ増ス毎ニ
五 軒迄	三五錢	三五錢	四五錢	四〇錢	四五錢	六五錢	二〇錢
一〇 軒迄	四五	五〇	六〇	七〇	一〇〇	一〇〇	三〇
以上五軒迄ヲ増ス毎ニ	一〇	一五	二〇	二五	三五	三五	一〇

【註】一 附表一參照

第二十八條 左ノ小荷物ニ對シテハ前條ニ依ル運賃ノ二倍ヲ收受スベシ

小荷物扱貨物取扱

旅客第二號

小荷物扱貨物取扱

- 一 花 挿花用葉枝、造。燈心
花、花環ヲ含ム
- 二 動物 傳書鳩、初生雛、鐵道省ノ定ムル犬箱ヲ以テ運送スル犬、魚介類、學術研究用ノモノヲ除ク
- 三 レントゲン機械。真空管^{ラジオ用眞空管ヲ含ム}
- 四 車輛
- 五 寒天
- 六 繭類。綿。脫脂綿。晒綿。藥綿。古綿。眞綿^{ベニ}
- 七 帽子 目出帽、運動帽、作業帽ヲ除ク
- 八 家具 陶器類^{セラロイド製ノモノ}。玩具^{セラロイド製ノモノ}
- 九 提灯類。電球^{ネオンチューブヲ含ム}。電球用硝子球。笠及グローム^{照明具用ノモノ}
- 十 木製箱、樽、桶^{組立テタ。組立テタ。樽、桶組立テタ。樽、桶組立テタ。}。荷造用箱、枠、樽、桶^{組立テタ。樽、桶組立テタ。}。罐類^{筒ヲ含ム}。荷造用罐。籠、箆^{竹又ハ藤製ノモノ}。荷造用籠及箆。荷造用瓶^{硝子製ノモノ}
- 十一 貴重品

【註】一 家具及貴重品ノ範圍ニ付テハ附表ニ參照

第二十九條 左ノ小荷物ハ前二條ニ依ル運賃ニ對シ各所定ノ割引ヲ爲シ又ハ無賃ヲ以テ運送スベシ

- 一 三割引ノ取扱ヲ爲スモノ
イ 傳書鳩ノ空容器 小荷物トシテ運送シタル傳書鳩ノ空容器ニシテ發驛ニ返送スルモノナルコトヲ鐵道省ニ於テ認メタルモノ

旅客第二號

旅客第二號

- ロ 生鮮魚ノ空容器 鐵道局長ニ於テ承認シタルモノ
 - ハ 死體 第十三條第一項第二號「イ」ニ依ルモノ
 - 二 五割引ノ取扱ヲ爲スモノ
 - イ 運輸帳表類 社線用ノモノニシテ其ノ社線ヲ荷受人トスルモノ
 - ロ 牛乳 運送距離二百五十軒以内ノモノ
 - ハ 貸出文庫ノ圖書 第十三條第一項第二號「ロ」ニ依ルモノ
 - ニ 軍用品
 - 三 無賃ノ取扱ヲ爲スモノ
 - イ 牛乳空罐 鐵道局長ニ於テ承認シタルモノ
 - ロ 私有犬箱 第九條第二項所定ノ犬箱ニシテ發驛ニ返送又ハ使用ノ爲他驛ニ廻送スルモノ
- 【註】一 運輸帳表類トハ左ノ各號ノ規程ニ定メラレタルモノヲ謂フ
- 一 旅客及手荷物運送規則並同取扱細則
 - 二 貨物運送規則並同補則
 - 三 運輸帳表取扱手續
 - 四 請負業務處理規程
- 二 内地連絡運輸規則第百條、日滿支連絡運輸規則第百三十九條參照
 - 三 本條第三號ニ依リ無賃ノ取扱ヲ爲ス小荷物ノ運送ヲ爲ストキハ便宜手荷物合符ヲ發行シ甲片ハ不用トシテ適宜之ヲ處理シ乙片ハ小荷物ニ括付ケ原發驛ニ送附スベシ
 - 四 職員及職員ノ家族ノ死體ハ無賃ヲ以テ之ヲ運送スベシ
- 前項ノ場合職員ノ死體ニ在リテハ無賃乘車證取扱手續第三十五條ニ定ムル證明書ヲ、職員ノ家族ノ死體ニ在リテハ所屬長ノ發行シタル左ノ様式ニ依ル證明書ヲ提出セシムベシ

小荷物扱貨物取扱

證明書

一 申請者	勤務場所官職氏名
一 死亡者	氏名
一 申請者ト死亡者トノ關係	自 驛至 驛
一 運送區間	昭和 年 月 日
一 運送月日	昭和 年 月 日
昭和 年 月 日	
所屬長官職 氏 名	職印

第三十條 小荷物運賃ハ左ノ各號ニ依リ計算スベシ

- 一 運賃計算料程ハ左ニ掲グル場合ヲ除キ營業料程ニ依ルコト
- イ 旅客規則第四十六條ニ定ムル區間ニ付テハ同條所定ノ普通旅客運賃ノ計算料程
- ロ 下關釜山間航路ニ付テハ四百五十料
- ハ 自動車線ニ付テハ貨物營業料程
- 二 經路二途以上アル場合ハ其ノ最短經路(自動車線ヲ經由シ鐵道又ハ航路相互間ニ跨ル經路ヲ除ク)ニ由ル前號ノ料程ニ依ルコト
- 三 鐵道、航路又ハ自動車線ニ跨リ運送スル場合ハ前號ノ料程ヲ通算スルコト
- 四 死體ハ一體ニ付一砲、鐵道省ノ定ムル犬箱ヲ以テ運送スル犬ハ一頭ニ付五十疋トスルコト
- 五 二箇以上ヲ一口ト爲シタル場合ハ總重量ヲ總箇數ニテ除シタル平均重量ニ依リ一箇毎ニ之ヲ計算シタル金額ヲ合算スルコト

旅客第二號

- 六 一口中ニ運賃ノ割増ヲ爲スベキ小荷物ヲ混ジタル場合ハ其ノ全部ニ對シ割増ヲ爲スコト
- 七 一口毎ニ計算シタル金額ニ付最後ニ生ジタル五錢未滿ノ端數ハ之ヲ五錢ニ、五錢ヲ超エ十錢未滿ノ端數ハ之ヲ十錢ニ切上グルコト
- 八 運賃割引ノ取扱ヲ爲ス場合ハ一口ニ付三十五錢ヲ最低運賃トスルコト

旅客第二號

【註】一 本條第二號ノ最短經路ニハ天災事變其ノ他已ムコトヲ得ザル事由ニ因リ運行不能トナリタルモ營業停止ノ告示ヲ爲サザル區間ヲ包含セシムルモノトス

二 社線ヲ通過シ前後ノ省線ニ跨ル經路ガ最短ナル場合ノ運賃計算經路ニ付テハ内地連絡運輸規則第九十五條參照

第四章 運送

第三十一條 小荷物ノ積附ニ付テハ旅客規則第二百十八條ノ例ニ依ルノ外左ノ各號ニ注意スベシ

- 一 貴重品ハ成ルベク棚又ハ櫃ニ收納スルコト
- 二 流動物ノ如キモノヲ積上積ト爲サザルコト
- 三 動物、腐敗變質シ易キモノ等ハ通風ノ良好ナル場所ニ積附クルコト

第三十二條 運送經路二途以上アル場合ニ於ケル小荷物ハ左ノ經路ニ由リ運送スベシ

- 一 米原以遠(彦根方面)各驛ト信越線直江津新潟間(支線ヲ含ム)、東北線石打宮内間(支線ヲ含ム)及青森、羽越線、磐越線新津會津若松間(支線ヲ含ム)、陸羽西線、奥羽線秋田青森間(支線ヲ含ム)及米坂線、函館以遠(五陵郭方面)各驛トノ相互間 北陸本線、信越本線、羽越本線經由
- 二 山陽線、山陰線及其ノ以遠各驛ト東北線、磐越線、奥羽線、陸羽線各驛(前號後段ノ各驛ヲ除ク)トノ相互間 東海道本線、東北本線經由
- 三 關西線各驛及名古屋驛ト第一號後段ノ各驛トノ相互間 中央本線、信越本線、羽越本線經由
- 四 前各號以外 鐵道局長ノ指定シタル經路

七〇五

小荷物扱貨物取扱

前項第四號ニ依ル鐵道局長ノ指定ナキ場合ハ最短經路ニ由ル但シ迂廻線ヲ經由スルモ積換回數ヲ減ジ又ハ速達シ得ル場合ハ其ノ迂廻線經由トス

【註】一 社線ヲ通過シ前後ノ省線ニ跨ル經路ガ最短ナル場合ノ運送經路ニ付テハ内地連絡運輸規則第八十條參照

第三十三條 小荷物ハ旅客列車、汽船又ハ自動車ニ依リ運送スベシ但シ貨車締切ノ方法ニ依リ運送ヲ爲シ得ル場合ハ左ノ物品ヲ除キ鐵道局長ニ於テ其ノ方法ヲ指定シ之ガ運送ヲ爲スベシ

- 一 新聞原稿
- 二 動物
- 三 死體及遺骨
- 四 貴重品
- 五 腐敗又ハ變質ノ虞アルモノ

【註】一 本條但書ニ依リ小荷物ノ取扱ヲ爲サザル驛ニ到着シタル小荷物ハ左ノ各號ニ依リ處理スベシ

二 驛留小荷物ハ小荷物切符面ノ著驛ニ廻送シ引渡ヲ爲スコト

三 配達小荷物ハ其ノ驛ヨリ配達ニ附シ小荷物切符面ノ著驛ヨリ配達シタルモノトシテ處理スルコト

第三十四條 貨主ヨリ小荷物ニ對シ途中驛ニ於ケル氷ノ補充、給餌其ノ他ノ手當ノ申出アリタル場合ニ於テハ停車時間中ニ係員立會ノ上之ヲ爲サシムベシ

第三十五條 死體ヲ運送スルトキハ必要ニ應ジ荷物車ヲ其ノ専用ニ供スベシ但シ運送區間ガ短距離ナルカ若ハ列車編成ノ荷物車ニ充分ノ餘地アルコト確實ナル場合ニ於テハ他ノ荷物(飲食物及其ノ原料ヲ除ク)ト混載スルコトヲ得前項但書ノ場合ニ於テハ他ノ荷物ト隔離シテ積載スベシ

第三十六條 死體(學術研究、犯罪捜査又ハ裁判上ノ鑑定ノ用ニ供スルモノヲ除ク)ノ運送ヲ爲ストキハ別ニ附添人料ヲ收受セズシテ一體ニ付一人ノ附添人ヲ附セシムベシ

旅客第二號

附添人ハ死體ノ積載車又ハ汽船ニ乗車船セシムベシ但シ死體ヲ他ノ荷物ト混載スル場合ハ三等車船室ニ乗車船セシムルモノトス

旅客第二號

【註】一 附添人ニハ發驛驛長ニ於テ便宜ノ用紙ニ左ノ事項ヲ記入シ驛長職印ヲ押捺シタル附添人證書明ヲ交付シ之ヲ携行セシムベシ

- 一 小荷物切符ノ日附及番號
- 二 車輛ノ記號及番號
- 三 著驛

前項ノ證明書ハ著驛ニ於テ回收シ保存スベシ

附添人ガ附添人證明書ヲ紛失セル旨申出タルトキハ其ノ受理驛ニ於テ發驛ニ間合ノ上第一項ノ例ニ依リ處理スベシ此ノ場合ハ其ノ證明書ノ末尾ニ發行ノ事由ヲ附記スベシ

二 荷送人ニ於テ本條以外ノ小荷物ニ對シ又ハ本條ノ員數ヲ超エテ附添人ヲ附スルコトヲ申出タルトキハ其ノ區間ノ三等乗車券ヲ購求セシメ便宜本條第二項ニ依ルノ外一般旅客ト同一ノ取扱ヲ爲スベシ

前項ノ場合ニ於テハ鐵道局長ノ承認ヲ受クベキモノトス

第三十七條 旅客細則第二百十六條、第二百十七條、第二百十九條乃至第二百二十三條ノ規定ハ小荷物運送ノ場合ニ之ヲ準用ス

- 【註】一 準用規定左ノ如シ
- 第二百十六條 運送上特別ノ手配ヲ要スル場合ノ處理方
- 第二百十七條 手荷物ノ積載方
- 第二百十九條 中繼方法
- 第二百二十條 手荷物積卸ノ爲特別ノ手配ヲ要スル場合ノ豫報
- 第二百二十一條 受授方法
- 第二百二十二條 積卸受授證ノ様式及取扱方
- 第二百二十三條 中繼受授證ノ様式及取扱方

小荷物扱貨物取扱

第五章 引 渡

第三十八條 驛留小荷物ノ到着シタルトキハ到着通知不要ノ免責特約ヲ爲シタルモノヲ除キ速ニ荷受人ニ對シ到着通知ヲ發スベシ

鐵道省ノ責ニ歸スベカラザル事由ニ因リ荷受人ニ對シ前項ノ通知ヲ爲スコト能ハザルトキハ貨物規則第三十八條補則三所定ノ文例ニ依リ驛内見易キ場所ニ七日間揭示スベシ

【註】一 引取ヲ爲スベキ旨ノ通知ハ電話、口頭又ハ貨物規則第三十八條補則二所定ノ文例ニ依ル書面等適宜ノ方法ニ依リテ之ヲ爲スベシ此ノ場合電話、口頭等證據ヲ殘サザル方法ニ依ルトキハ其ノ要旨ヲ徹底セシメ且煩雜ニ亘ラザル程度ニ於テ相手方ヲ明ニシ置ク等後日間違フ起サザル方法ヲ講ズベシ

二 引渡ヲ爲スベキ旨ノ通知ハ貨物引換證又ハ船荷證券ヲ發行シタル場合ニ於テハ證券面ノ荷受人ニ對シ其ノ通知ヲ爲スベシ

第三十九條 驛留小荷物(貨物引換證又ハ船荷證券ヲ發行シタルモノヲ除ク)ハ小荷物切符甲片ト引換ニ引渡ヲ爲スベシ但シ荷受人ガ紛失其ノ他ノ事由ニ因リ之ヲ提出スルコト能ハザル場合ハ貨物到着通知書其ノ他ノ參考書類ヲ提出セシメ正當荷受人タルコトヲ確認シタル後受領印ヲ徴シ引渡ヲ爲スコトヲ得

前項但書ニ依リ貨物ノ引渡ヲ爲ス場合ハ必要ニ應ジ資力信用充分ナリト認ムル者ヲ保證人トスル保證狀ヲ徴スベシ
第四十條 貨物引換證又ハ船荷證券ヲ發行シタル小荷物ハ其ノ證券ノ裏面ニ受取ノ年月日、住所、氏名又ハ商號ヲ記入捺印セシメ之ト引換ニ引渡スベシ但シ貨物引換證ニ在リテハ紛失等ニ因リ之ヲ提出シ得ザル場合ハ鐵道運輸規程第七十條ニ於ケル擔保取扱手續ノ定ムル所ニ依リ處理スベシ

第四十一條 驛留小荷物ノ引取期間ハ到着通知ヲ發シタル時(到着通知不要ノ免責特約ヲ爲シタルモノニ在リテハ引渡ノ準備ヲ了リタル時)又ハ通知ニ代ルベキ揭示ヲ爲シタル時ヨリ起算シ左ノ通トス

- 一 死 體 四 時 間

旅客第二號

二 其ノ他ノ小荷物 其ノ翌日中

旅客第二號

貨物引換證又ハ船荷證券ヲ發行シタル場合ニ於ケル前項ノ引取期間ハ證券所持人ガ證券面記載ノ荷受人ニ非ザルトキト雖モ證券面ノ荷受人ニ對シ通知ヲ發シタル日ヨリ起算スベシ

【註】一 死體ヲ六時間以内ニ引渡スコト能ハザルトキハ警察官吏ニ其ノ旨届出ツベシ

第四十二條 前條ノ引取期間ハ引取ヲ爲スベキ旨ノ通知ガ著シク遅延シテ到着セル場合其ノ他已ムコトヲ得ザル場合ニ於テハ之ヲ適宜延長スルコトヲ得

前項ニ依リ引取期間ヲ延長シタルトキハ關係書類ニ其ノ要領ヲ記載スベシ

【註】一 其ノ他已ムコトヲ得ザル場合トハ左ノ如キ場合ヲ謂フ

- 一 天災事變ノ爲ニ引取ノ遅延セルトキ
- 二 金融機關ノ一般の休業ニ因リ小荷物ノ引取ニ要スル資金ノ調達不可能ナルトキ
- 三 祝祭日其ノ他相當廣汎ナル地域ニ於ケル一般の休日ニシテ引取困難ナリト認メタルトキ
- 四 外國貨物ニシテ税關ガ臨時開關又ハ仕役ヲ特許セザル爲荷受人ガ引取ヲ爲スコト能ハザルトキ

第四十三條 第四十一條ノ引取期間内ニ小荷物引渡ノ請求ナキ場合ニ於テハ同期間滿了ノ翌日ヨリ小荷物引取ノ日迄ノ日數ニ對シ小荷物引渡ノ際左ノ保管料ヲ收受スベシ

- 一 鐵道省ノ定ムル犬箱ヲ以テ運送スル犬 一頭一日ニ付 三十錢
- 二 其ノ他ノ小荷物 一箇一日ニ付 十 錢

第四十四條 發驛又ハ著驛ニ於テ小荷物ヲ荷受人ニ引渡シタル事實ノ證明方ヲ貨主ヨリ請求アルトキハ受託後三箇月以内ニ限リ其ノ請求ノ際請求者ヨリ一件ニ付三十錢ノ引渡證明料ヲ收受シ之ニ應ズベシ

前項ノ場合ニ於テハ其ノ請求者、月日等ヲ便宜記録シ且發驛ニ在リテハ直ニ其ノ要旨ヲ著驛ニ通知スベシ

【註】一 發驛ニ於テ受託ノ際本條ノ證明方請求アルトキノ料金ハ小荷物切符ニ依リ收受スルモ受託後又ハ著驛ニ於テ請求ニ應ジ

小荷物扱貨物取扱

タルトキハ諸料金切符ニ依リ處理スベシ

第四十五條 前條ノ請求ニ應ジタル小荷物ヲ引渡シタルトキハ其ノ請求ニ應ジタル驛ニ於テ左ノ様式ノ證明書ヲ交付スベシ

小荷物扱貨物引渡證明書

一 昭和何年何月何日何々驛發何某殿送出小荷物切符第何號ニ對スル小荷物扱貨物何疋
右ハ昭和何年何月何日何々驛(又ハ届先)ニ於テ何殿ニ引渡シタルコトヲ證明ス

昭和 年 月 日

驛 長

職印

發驛ニ於テ前條ノ請求ニ應ジタル小荷物ヲ著驛ニ於テ引渡シタルトキハ其ノ引渡月日(原小荷物切符面ニ記載セル荷受人ト異ナル者ニ引渡シタルトキハ其ノ荷受人氏名共)ヲ發驛ニ電報スベシ

【註】一 本證明書發行ノ際小荷物ノ到着シタル月日又ハ列車番號ノ記入方ヲ特ニ請求アリタルトキハ適宜ノ箇所ニ附記スベシ

二 本證明書ニ記載スベキ重量ハ小荷物切符面ノ重量トス

三 小荷物ヲ荷受人ニ引渡スコト能ハザルトキハ其ノ旨荷送人ニ通知スベシ

第四十六條 貨主ノ責ニ歸スベキ事由ニ因リ代金引換小荷物ヲ到着通知ヲ發シタル日ヨリ起算シ十日ヲ經過スルモ荷受人ニ引渡ノ見込ナシト認ムルトキハ荷送人ノ費用ヲ以テ其ノ期間滿了ノ日ノ翌日速ニ返送ノ手續ヲ爲スベシ
前項ノ場合到着通知不要ノ免責特約ヲ爲シタルモノニ在リテハ引渡ノ準備ヲ了リタル日又到著通知ニ代ルベキ揭示ヲ爲シタルモノニ在リテハ其ノ揭示ヲ爲シタル日ヲ以テ到着通知ヲ發シタル日ト看做ス

第一項ニ依リ貨物ヲ發驛ヘ返送シタル場合ノ原著驛ニ於ケル貨物保管料ニ付テハ第五十三條第三號ノ例ニ依ルベシ

【註】一 本條ノ場合ニ於テハ荷物指圖切符ヲ發行處理スベシ

第四十七條 小荷物ノ引渡ヲ爲スコト能ハザル場合ニ於テハ前條ニ依ルノ外左ノ各號ニ依ルベシ

旅客第二號

旅客第二號

一 引渡ニ關シ争アルトキ、引取ヲ拒絶シタルトキ、到着通知ヲ發シタル後相當ノ期間ヲ經過スルモ引渡ノ請求ナキトキ又ハ荷受人不明ナルトキハ期間ヲ定メ發驛ヲ經テ荷送人ノ指示ヲ求ムルコト

二 荷送人不明其ノ他ノ事由ニ因リ前號ノ指示ヲ求ムルコト能ハザルトキハ鐵道局長ノ指揮ヲ受クルコト

三 第一號ノ期間内ニ指示ナキトキ、小荷物ガ腐敗、變質シ易ク指示又ハ指揮ヲ待ツノ違ナキトキ又ハ時日ノ經過ニ因リ著シク價額ヲ減ズル虞アルトキハ貨物引換證又ハ船荷證券ヲ發行シタルモノヲ除キ貨主ノ費用ヲ以テ適當ナル二人以上ノ商人ノ参加ヲ求メ之ヲ公賣ニ附シ其ノ旨鐵道局長ニ報告スルコト

【註】一 書面ニテ本條ノ指示ヲ求ムル場合ハ貨物規則第四十二條補則ニ所定ノ文例ニ依ルベシ

二 荷送人及荷受人不明又ハ荷受人ガ引取ヲ拒絶シ且荷送人ガ不明ナル場合ニ於テハ本條ニ依ラズ荷主不明ノ貨物トシテ荷物事故處理規程ニ依リ處理スベシ

三 公賣シタル場合ニ於テ運賃、料金其ノ他立替支辨シタル費用アルトキハ之ヲ公賣代金ヨリ控除シ其ノ殘額ヲ貨主ニ交付スベシ但シ貨主ニ交付スルコト能ハザルトキハ雜收入トシ當日ノ收入トシテ納入ノ手續ヲ爲スベシ

四 公賣代金ガ運賃、料金其ノ他ノ費用ニ不足スルトキハ諸料金切符ヲ發行シ追徴ヲ爲スベシ

第四十八條 荷送人ノ請求ニ依リ驛留トセル小荷物ノ配達方ヲ荷受人ヨリ著驛ニ申出タル場合ハ自驛ニ於テ配達ヲ爲シ得ルトキニ限り便宜之ニ應ズベシ

前項ノ場合ニ於ケル保管料計算期間ハ配達ノ申出アリタルトキヲ以テ打切ル

第四十九條 荷受人ノ住所不明其ノ他ノ事由ニ因リ配達人ノ持戻リタル小荷物ハ左ノ各號ニ依リ處理スベシ

一 荷受人ニ對シ貨物規則第四十六條補則一ノ所定ノ文例ニ依ル照會ヲ爲スト同時ニ發驛ニ其ノ旨通知スルコト

前項ノ通知ヲ受ケタル發驛ハ荷送人ニ付荷受人ノ住所氏名ヲ確メ其ノ旨著驛ニ電報スルコト

二 前號ニ依ル照會ノ結果宛先ニ相違ナク且配達可能ナルコト判明シタルトキハ再ビ之ヲ配達セシムルコト

三 第一號ニ依ル照會ノ結果配達不能ナルコト判明シタルトキハ關係切符ノ餘白ニ「配達不能持戻」ト記入シ且配

小荷物扱貨物取扱

達月日ヲ記入スルコト

第五十條 配達小荷物ヲ貨主ノ責ニ歸スベキ事由ニ因リ届先ニ於テ引渡ヲ爲スコト能ハザルトキハ驛ニ於テ引渡ヲ爲スベシ但シ荷受人ヨリ再配達ノ請求アルドキハ一箇ニ付十錢ノ再配達料ヲ收受シ之ニ應ズベシ
前項ノ場合ニ於テハ配達ニ付シタル日ヨリ驛引渡又ハ再配達ノ請求アリタル日迄ノ日數ヨリ二日ヲ控除シタル日數ニ對シ第四十三條所定ノ保管料ヲ收受スベシ
再配達ノ請求アル場合ノ再配達料及保管料ハ其ノ請求ノ際又ハ小荷物引渡ノ際之ヲ收受スベシ

【註】一 再配達ノ請求アル場合ハ自驛ニ於テ配達ヲ爲シ得ルトキニ限り之ガ需ニ應ズベシ

第五十一條 旅客細則第二百二十五條乃至第二百二十七條、第二百三十一條乃至第二百三十四條、第二百三十六條、第二百三十七條及第二百三十九條ハ小荷物運送ノ場合ニ之ヲ準用ス

【註】一 準用規定左ノ如シ

第二百二十五條 引渡手荷物ノ監査

第二百二十六條 手荷物ノ特別監査

第二百二十七條 手荷物ノ保管方

第二百三十一條 請負人ノ取調粗漏ニ因ル配達不能手荷物ノ保管料

第二百三十二條 保管料ノ徴否

第二百三十三條 驛留手荷物ノ切符ニ依ル引渡方

第二百三十四條 驛留手荷物ノ受領印ニ依ル引渡方

第二百三十六條 請負人ニ對スル手荷物ノ交付方

第二百三十七條 配達手荷物ノ驛引渡方

第二百三十九條 再配達ノ請求アリタル場合ノ取扱方

第六章 指 圖

第五十二條 荷送人又ハ貨物引換證若ハ船荷證券ノ所持人ヨリ左ニ掲グル指圖アリタルトキハ小荷物切符又ハ貨物引

換證若ハ船荷證券ヲ提出セシムベシ

一 託送取消

二 發驛返送

三 荷受人變更

四 著驛變更

五 届先變更

六 再配達

著驛ノ異動ヲ伴フ届先變更ノ請求アルトキハ著驛變更ノ請求アルモノト看做シ又一旦配達ニ著手シ貨主ノ責ニ歸スベキ事由ニ因リ配達ヲ爲スコト能ハザリシ小荷物ニ對シ著驛ノ異動ヲ伴ハザル届先變更ノ請求アルトキハ同時ニ再配達ノ請求アルモノト看做ス

運輸上支障ヲ生ズル虞アリト認ムルトキハ第一項ノ指圖ニ應ゼザルコトヲ得

船荷證券ヲ發行シタル小荷物ニ對シテハ著驛變更ノ請求ニ應ゼズ

【註】一 小荷物切符ヲ提出セズシテ本條第一項ノ指圖ヲ爲ストキハ保證狀ヲ提出セシムベシ

第五十三條 前條ノ指圖ニ應ジタル場合ハ左ノ各號ニ依ル料金ヲ收受スベシ

一 貨主ノ責ニ歸スベキ事由ニ因リ指圖ヲ爲ストキハ一回ニ付左ノ指圖手数料ヲ收受スルコト

イ 託送取消 三十錢但シ品名相違ヲ鐵道省ガ發見シタル後ナルトキハ第六十五條及第六十六條ニ依リ收受スベカリシ増運賃ノ二分ノ一ニ相當スル額(五錢未満ノ端數ハ五錢ニ、五錢ヲ超エ十錢未満ノ端數ハ十錢ニ切上グ)ヲ加算スルコト

ロ 其ノ他

(一) 發送前ナルトキ 二十錢

小荷物取扱貨物取扱

(二) 發送後ナルトキ 五十錢

- 二 再配達ノ請求ニ應ジタルトキハ一箇ニ付十錢ノ再配達料ヲ收受スルコト
- 三 指圖ニ應ジタル場合著驛ニ於テ貨物ヲ保管シタルトキハ到着通知ヲ發シタル日又ハ届先ニ於テ引渡ヲ爲スベカリシ日ヨリ指圖ノ通知ヲ受ケタル日迄ノ日數ニ對シ第四十三條所定ノ保管料ヲ收受スルコト此ノ場合左ニ掲グル貨物ニ在リテハ下記ノ日ヲ以テ到着通知ヲ發シタル日ト看做ス
 - イ 到着通知不要ノ免責特約ヲ爲シタルモノ 引渡ノ準備ヲ了リタル日
 - ロ 到着通知ニ代ルベキ揭示ヲ爲シタルモノ 揭示ヲ爲シタル日

第五十四條 第五十二條第一項ノ指圖ヲ受ケタル場合ハ旅客細則第二百四十條乃至第二百四十二條ノ例ニ依ルノ外左ノ各號ニ依リ取扱フベシ

- 一 小荷物ガ手許ニ所在スルトキハ速ニ發驛ニ照會シ發驛ヨリノ通知ヲ俟テ切符甲片、貨物引換證又ハ船荷證券其ノ他ノ關係書類ニ其ノ請求ノ要旨ヲ記入(貨物引換證又ハ船荷證券ハ驛長之ニ認印スルコト)シ貨主ニ之ヲ返付シ且旅客規則第二百二十六條所定ノ荷物指圖切符ヲ發行シ運賃、料金ノ追徴又ハ拂戻ヲ爲スコト
 - 二 原運賃、料金ガ豫納又ハ後拂(貨物引換證又ハ船荷證券ヲ發行シタルモノヲ除ク)ナルトキハ總テ發驛ニ其ノ旨通知シ發驛ニ於テ追徴又ハ拂戻ノ手續ヲ爲スコト
 - 三 著驛ニ於テ到着通知ヲ發シタル後(配達ノモノニ在リテハ一旦配達ニ著手シタル後)荷受人若ハ著驛ノ變更又ハ發驛返送ノ請求ニ應ジタルトキハ原荷受人ニ對シ曩ノ通知ヲ取消スベキ旨(指圖ノ要旨ヲ附記)ノ通知ヲ發スルコト
- 前項ノ場合同一著驛ニ於ケル荷受人變更ナルトキハ配達ヲ爲スベキモノナルトキヲ除キ新荷受人ニ對シ到着通知ヲ發スルコト

四 第十八條所定ニ依リ左ノ區別ニ從ヒ配達ノ取扱ヲ爲スコト

- イ 發驛返送又ハ著驛變更 原發驛又ハ新著驛ニ於テ配達ヲ爲スコト
- ロ 荷受人變更 新荷受人ニ對シ配達ヲ爲スコト但シ原荷受人ニ對シ一旦配達ニ著手シ貨主ノ責ニ歸スベキ事由ニ因リ配達ヲ爲スコト能ハザリシ場合ハ再配達ノ請求ナキ限リ驛留トスルコト
- ハ 届先變更 新届先ニ配達ヲ爲スコト

【註】一 荷物指圖切符ノ發行方及處理方ニ付テハ運輸帳表取扱手續第七十六條參照

第五十五條 旅客細則第二百四十五條ノ規定ハ小荷物運送ノ場合ニ之ヲ準用ス

【註】一 準用規定左ノ如シ

第二百四十五條 指圖關係書類ノ送付方

第七章 事故及錯誤

第五十六條 小荷物ノ品名又ハ數量相違ノ爲運賃、料金其ノ他ノ運送條件ニ異動ヲ生ズルコトヲ知リタルトキハ左ノ各號ニ依リ處理スベシ

- 一 發驛ニ於テハ其ノ處理ニ付期間ヲ定メ荷受人ノ指示ヲ求メ左記ニ依リ處理スルコト但シ貨主ガ指示ヲ爲サザルトキ又ハ其ノ儘發送ヲ申出デタルトキハ運送上支障ナシト認メタル場合ニ限り關係切符ニ其ノ要旨ヲ記載シ之ヲ發送スルコト
- イ 切符作成前ナルトキハ正當品名、數量等ニ對スル切符ヲ作成シ増運賃ハ其ノ餘白ニ記入シ且記事欄ニ其ノ要旨ヲ附記スルコト
- ロ 切符作成後ナルトキハ原切符ハ其ノ儘處理シ且運賃、料金ノ異動ニ對シテハ荷物賃訂正通知書ヲ發行處理スルコト

- 二 運送ノ途中ニ於テハ速ニ發著驛及審査課ニ通報スルト同時ニ驛ニ在リテハ原切符ニ、乗務員ニ在リテハ受授證小荷物取扱貨物取扱

ニ其ノ旨ヲ記入スルコト

發驛又ハ著驛ニ於テ前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ速ニ訂正ノ手續ヲ爲シ其ノ旨ヲ荷送人及必要ニ應ジ荷受人ニ通知スルコト

三 前號第一項ノ場合ニ於テ原扱ニ依リ運送シ難キ場合ハ相當扱ニ訂正ノ手配ヲ爲スコト

前項ノ場合危險品其ノ他荷物車ヲ以テ運送スベカラザルモノナルトキハ其ノ處置ニ關シ鐵道局長ノ指揮ヲ受クベシ

四 著驛ニ於テハ荷物賃訂正通知書ヲ發行シ相當處理ノ上引渡ヲ爲スコト

著驛ニ於テ運賃、料金ノ誤謬ヲ發見シタルトキハ其ノ旨發驛ニ通知シ相當處理ヲ爲サシムベシ

第五十七條 小荷物ノ滅失、毀損其ノ他ノ損害ヲ發見シタルトキ又ハ線路其ノ他ニ運輸上ノ支障アル場合ニシテ損害ヲ生ズル虞アリト認メタルトキハ必要ニ應ジ其ノ概要ヲ荷送人又ハ荷受人ニ通知スベシ

前項ノ場合事故ノ程度、性質等ニ依リ重大ト認ムルトキハ運送ヲ中止シ其ノ處置ニ關シ期間ヲ定メテ荷送人ノ指示ヲ求ムベシ但シ荷送人ノ指示ヲ待ツコト能ハザルトキ又ハ鐵道省ノ定メタル期間内ニ荷送人ノ指示ナキトキハ鐵道局長ノ指揮ヲ受クベシ此ノ場合小荷物ノ性質其ノ他ニ依リ鐵道局長ノ指揮ヲ待ツコト能ハザルトキハ荷物事故處理規程ノ定ムル所ニ依リ貨主ノ費用ヲ以テ公責ニ附スベシ

本條ノ事故ガ荷送人ノ責ニ歸スベキ事由ニ因リテ生ジタル場合小荷物ノ手當其ノ他ノ爲特ニ要シタル費用ハ荷送人ノ負擔トス

第五十八條 小荷物ノ引渡期間ニ付テハ左記ニ依ルベシ

一 發送期間

小荷物受取ノ日共二日但シ稚内又ハ大泊港發ノ場合ニシテ連絡船ガ毎日運航セザルトキハ小荷物受取ノ日ヨリ起算シ次ノ運航日迄ノ日數

二 輸送期間

イ 鐵道及自動車線

運賃計算ノ經路ニ由ル營業料程ニ依リ百六十軒迄毎ニ一日

ロ 航路

下關釜山間航路ハ三日、青森函館間及稚内大泊港間航路ハ各二日其ノ他ノ航路ハ各一日
前項以外ノ事項ハ旅客規則第二百二十九條ノ例ニ依ルベシ

第五十九條 旅客規則第二百四十六條、第二百四十七條、第二百五十條乃至第二百六十一條ノ規定ハ小荷物運送ノ場合ニ之ヲ準用ス

【註】一 準用規定左ノ如シ

第二百四十六條 外裝破損事故ヲ發見シタル場合ノ處理方

第二百四十七條 運行不能ノ場合ノ處理方

第二百五十條 著驛誤記、誤認等ノ事故手荷物ノ轉送方

第二百五十一條 積殘、持越、誤卸手荷物ノ處理方

第二百五十二條 誤テ受託シタル配達手荷物ノ取扱方

第二百五十三條 誤著拾得手荷物ノ處理方

第二百五十四條 手荷物ノ伴ハザル切符類ヲ發見シタル場合ノ處理方

第二百五十五條 乗務員ニ於テ落札手荷物ヲ發見シタル場合ノ處理方

第二百五十六條 著驛ニ於テ落札手荷物ヲ發見シタル場合ノ處理方

第二百五十七條 再製用手荷物切符ノ發行方

第二百五十八條 再製用手荷物切符ノ取扱方

第二百五十九條 事故證明書ノ發行方

第二百六十條 引渡期間ノ計算方

小荷物扱貨物取扱

第八章 運賃及料金ノ追徴、拂戻

第六十條 運賃、料金ノ追徴又ハ拂戻ハ特定アル場合ヲ除キ其ノ原因ノ生ジタル際貨主ニ對シ之ヲ爲スベシ

第六十一條 増運賃ハ荷送人ヨリ之ヲ收受スベシ
第六十二條 第五十二條第一項ノ指圖ニ應ジタル場合ハ第五十三條ニ依ルノ外左ノ區別ニ從ヒ運賃及料金ノ追徴又ハ拂戻ヲ爲スベシ但シ要償額表示料ハ之ガ拂戻ヲ爲サズ

一 託送取消
既收運賃及料金ノ全額ヲ拂戻ス

二 發驛返送
イ 貨主ノ責ニ歸スベキ事由ニ因リ返送ノ請求ニ應ジタル場合ハ發驛小荷物所在驛間ノ運賃計算料程ヲ往復各別ニ打切り計算シタル金額ヲ合算シタル運賃及料金トノ差額ヲ追徴又ハ拂戻ス

ロ 其ノ他ノ事由ニ因リ返送ノ請求ニ應ジタル場合ハ既收運賃及料金ノ全額ヲ拂戻ス

三 著驛變更

イ 貨主ノ責ニ歸スベキ事由ニ因リ著驛變更ノ請求ニ應ジタル場合ハ發驛小荷物所在驛間ノ運賃計算料程ト小荷物所在驛變更著驛間ノ運賃計算料程トヲ各別ニ打切り計算シタル金額ヲ合算シタル運賃及料金ト既收運賃及料金トノ差額ヲ追徴又ハ拂戻ス

ロ 其ノ他ノ事由ニ因リ著驛變更ノ請求ニ應ジタル場合ハ發驛變更著驛間ノ運賃計算料程ニ依リ計算シタル運賃及料金ト既收運賃及料金トノ差額ヲ追徴又ハ拂戻ス

二回以上指圖ニ應ジタルトキハ前項第二號及第三號ノ例ニ依リ各所在驛毎ニ運賃計算料程ヲ打切り計算シタル金額ヲ合算シテ運賃及料金ヲ計算スベシ

【註】一 運賃及料金ヲ打切り計算スル場合ニ於ケル五錢又ハ十錢未満ノ端數整理及最低運賃ニ關スル規定ハ各別ニ之ヲ適用スベシ

第六十三條 第四十六條第一項ニ依リ保管期間ヲ經過シタル代金引換小荷物ヲ發驛ニ返送スル場合ハ同條末項ニ依ルノ外前條第一項第二號ノ例ニ依リ運賃及料金ノ追徴又ハ拂戻ヲ爲スベシ

前項ノ場合ニ於ケル運賃及料金ハ著拂トス

第六十四條 小荷物ノ品名、重量其ノ他運賃及料金計算ノ基礎トナルベキ事項ガ貨物運送狀ノ記載又ハ荷送人ノ申告ト相違シ且引受當時ニ於テ既ニ其ノ事實アリタルモノト認メラルトキハ正當運賃及料金ト既收運賃及料金トノ差額ヲ追徴又ハ拂戻スベシ

前項ノ場合ニ於ケル正當運賃及料金ハ原發驛ト事故發見當時ノ著驛間ニ對シ之ヲ計算スベシ

取扱上ノ錯誤ヲ發見シタル場合ハ前二項ノ例ニ依リ運賃及料金ヲ追徴又ハ拂戻スベシ

【註】一 小荷物トシテ取扱ヒ得ザル物品ナルトキハ小口扱又ハ車扱ニ訂正シテ運賃料金ノ追徴又ハ拂戻ヲ爲スベシ

第六十五條 鐵道省ニ於テ小荷物ノ引渡ヲ受ケタル後貨物運送狀ノ記載又ハ荷送人ノ申告ニ基キ計算シタル運賃ガ前條第一項及第二項ニ依リ計算シタル運賃ニ不足スルトキハ不足運賃ノ外其ノ五倍ニ相當スル増運賃ヲ收受スベシ

第六十六條 荷送人ガ危険品ヲ他ノ品名ニ依リ託送シタルトキハ前條ノ規定ニ依ルノ外旅客規則第二百三十六條ノ例ニ依リ増運賃ヲ收受スベシ

第六十七條 前二條ノ増運賃ハ託送取消ノ請求ニ應ジタルトキ又ハ品名其ノ他ノ相違ニ付鐵道省ニ於テ知リタル以前ニ荷送人ヨリ訂正ヲ申出タルトキハ之ヲ收受セザルモノトス

第六十八條 旅客規則第二百六十二條及第二百六十五條ノ規定ハ小荷物運送ノ場合ニ之ヲ準用ス

【註】一 準用規定左ノ如シ

第二百六十二條 運賃、料金ノ追徴、拂戻ヲ爲ス場合ノ帳表

第二百六十五條 増運賃ノ徴否

小荷物扱貨物取扱

附表一

小荷物

小荷物扱貨物取扱

距離	100	200	400	600	1,000	1,400	1,800
5	35	35	40	45	65	85	1.05
10	45	50	60	70	1.00	1.30	1.60
15	55	65	80	95	1.35	1.75	2.15
20	65	80	1.00	1.20	1.70	2.20	2.70
25	75	95	1.20	1.45	2.05	2.65	3.25
30	85	1.10	1.40	1.70	2.40	3.10	3.80
35	95	1.25	1.60	1.95	2.75	3.55	4.35
40	1.05	1.40	1.80	2.20	3.10	4.00	4.90
45	1.15	1.55	2.00	2.45	3.45	4.45	5.45
50	1.25	1.70	2.20	2.70	3.80	4.90	6.00
55	1.35	1.85	2.40	2.95	4.15	5.35	6.55
60	1.45	2.00	2.60	3.20	4.50	5.80	7.10
65	1.55	2.15	2.80	3.45	4.85	6.25	7.65
70	1.65	2.30	3.00	3.70	5.20	6.70	8.20
75	1.75	2.45	3.20	3.95	5.55	7.15	8.75
80	1.85	2.60	3.40	4.20	5.90	7.60	9.30
85	1.95	2.75	3.60	4.45	6.25	8.05	9.85
90	2.05	2.90	3.80	4.70	6.60	8.50	10.40
95	2.15	3.05	4.00	4.95	6.95	8.95	10.95
100	2.25	3.20	4.20	5.20	7.30	9.40	11.50
以上5 距迄 ヲ増ス毎ニ	10	15	20	25	35	45	55

七二一

旅客第二號

運賃早見表

2,200	2,600	3,000	3,400	3,800	4,200	4,600	以上400 ヲ増ス毎ニ
1.25	1.45	1.65	1.85	2.05	2.25	2.45	20
1.90	2.20	2.50	2.80	3.10	3.40	3.70	30
2.55	2.95	3.35	3.75	4.15	4.55	4.95	40
3.20	3.70	4.20	4.70	5.20	5.70	6.20	50
3.85	4.45	5.05	5.65	6.25	6.85	7.45	60
4.50	5.20	5.90	6.60	7.30	8.00	8.70	70
5.15	5.95	6.75	7.55	8.35	9.15	9.95	80
5.80	6.70	7.60	8.50	9.40	10.30	11.20	90
6.45	7.45	8.45	9.45	10.45	11.45	12.45	1.00
7.10	8.20	9.30	10.40	11.50	12.60	13.70	1.10
7.75	8.95	10.15	11.35	12.55	13.75	14.95	1.20
8.40	9.70	11.00	12.30	13.60	14.90	16.20	1.30
9.05	10.45	11.85	13.25	14.65	16.05	17.45	1.40
9.70	11.20	12.70	14.20	15.70	17.20	18.70	1.50
10.35	11.95	13.55	15.15	16.75	18.35	19.95	1.60
11.00	12.70	14.40	16.10	17.80	19.50	21.20	1.70
11.65	13.45	15.25	17.05	18.85	20.65	22.45	1.80
12.30	14.20	16.10	18.00	19.90	21.80	23.70	1.90
12.95	14.95	16.95	18.95	20.95	22.95	24.95	2.00
13.60	15.70	17.80	19.90	22.00	24.10	26.20	2.10
65	75	85	95	1.05	1.15	1.25	10

旅客第二號

小荷物扱貨物取扱

七二〇

附表 二

○家具（陶器類ノモノヲ除ク）ノ範圍

- 簞笥 長持 茶棚 衣桁箱 本箱 戸棚 下駄箱 文化流ノ類 机及テーブル 食卓、餉臺、飯臺ヲ含ム 椅子及腰掛 三脚ヲ含ム 寢臺 屏風 衝立 火鉢 火鉢ノ胴又ハ側ヲ含ム 煙草盆ノ類 鏡臺 鏡 懷中鏡ヲ除ク 額 雲板 柱掛ノ類 金庫 冷蔵庫 煖爐 扇 風機 洗面器 盥 風呂桶 浴槽ヲ含ム

○貴重品ノ範圍

- 一 貨幣證券類
- 金貨 銀貨 紙幣 銀行券 軍用手票 印紙 郵便切手 有價證券
- 二 貴稀金屬及其ノ製品
- 金 銀 白金其ノ他ノ貴金屬及其ノ製品
- イリヂウム タングステン其ノ他ノ稀金屬及其ノ製品
- 三 寶玉石及其ノ製品
- 金剛石 紅玉 綠柱玉其ノ他ノ寶玉石及其ノ製品
- 四 琥珀 珍珠 象牙 鼈甲 珊瑚及其ノ製品
- 五 美術品及骨董品
- 六 其ノ他ノ貴重品 動物ヲ除ク
- 一 梱包ニ付包裝共一疋當ノ價格八十圓ノ割合ヲ超ユルモノ

第五章 輸 送

○旅客列車編成心得

昭 四、九、一四 達七二一

改正 昭一五迄省略

同一六、七達四一二

同一六、二達六一

同一六、一〇達五八五

同一六、六達三九〇

旅客列車編成心得左ノ通定メ九月十五日ヨリ之ヲ施行ス

旅客列車編成心得

- 第一條 客車（電車ヲ除ク以下之ニ做フ）ノ方向及旅客列車（混合列車及準混列車ノ客車ヲ含ミ電車ヲ含マズ以下之ニ做フ）ノ編成ハ別段ノ定アル場合ノ外本心得ニ依ル
- 第二條 客車ノ方向及旅客列車ノ編成順位ヲ指示スル爲左記ノ通各線路ノ基準驛ヲ定ム

基準驛ニ近キ方向ヲ基準寄、遠キ方向ヲ反對寄ト謂フ

基準驛

- 東海道線 神 戸
- 東海道本線 東神奈川
- 横濱線 沼 津
- 御殿場線 新所原
- 二俣線 福知山
- 福知山線（神崎福知山間） 分岐驛
- 武豊線、西成線、塚口尼ヶ崎間、有馬線 七二三

鶴見橫濱港間、大垣美濃赤坂間、東灘神戸港間、橫須賀線、伊東線
 北陸線
 北陸本線
 小濱線
 敦賀敦賀港間、三國線、七尾線、高岡氷見間、新湊線、大糸北線
 高岡城端間
 高山線
 高山本線
 越美南線
 中央線
 中央本線
 八高線
 小海線
 篠ノ井線
 大糸南線
 太多線
 明知線
 山陽線
 山陽本線
 播但線(姫路和田山間)
 姫新線(姫路新見間)

終端驛 七二四

米原
 東舞鶴
 分岐驛
 終端驛
 岐阜
 終端驛
 新宿
 八王子
 小淵澤
 鹽尻
 信濃大町
 美濃太田
 終端驛
 下關
 姫路
 新見

同 (津山口津山間)

伯備線
 藝備線、宇品線
 福鹽線
 吳線
 柳井線
 山口線
 美禰線
 兵庫和田岬間、姫路飾磨港間、宇野線
 山陰線
 山陰本線
 舞鶴線(綾部東舞鶴間)
 宮津線
 因美線
 木次線
 正明市仙崎間、東舞鶴中舞鶴間、若櫻線、倉吉線、境線、三江線
 大社線
 關西線
 關西本線
 草津線
 輸送

津山口
 伯耆大山
 廣島
 鹽町
 海田市
 櫛ヶ濱
 小郡
 厚狹
 終端驛
 下關
 綾部
 舞鶴
 鳥取
 備後落合
 分岐驛
 終端驛
 名古屋
 草津

輪送

奈良線

櫻井線

片町線

和歌山線

城東線

名松線、紀勢西線、信樂線

參宮線、紀勢東線

東北線

東北本線

常磐線

水郡線

川越線

高崎線

上越線

兩毛線

水戸線

仙山線

橫黑線

釜石線

花輪線

七二六

京都

奈良

片町

和歌山

大阪

分岐驛

終端驛

上野

日暮里

水戸

大宮

大宮

高崎

高崎

小山

仙臺

黑澤尻

花卷

旅客第二號

好摩毛馬内間

毛馬内大館間

白棚線（白河磐城棚倉間借入線）

烏山線、川俣線、鹽竈線、橋場線、山田線、八戸線、大湊線

十日町線、足尾線、真岡線、日光線、大船渡線、大畑線

磐越線

磐越東線

郡山會津若松間

會津若松新津間

會津線

日中線

奥羽線

奥羽本線

長井線

五能線

米坂線

左澤線、生保内線、船川線、黑石線

羽越線

羽越本線

輪送

旅客第二號

好摩

大館

磐城棚倉

分岐驛

終端線

郡山

郡山

新津

分岐驛

終端驛

福島

赤湯

機織

坂町

分岐驛

終端驛

新津

七二七

輸送

赤谷線

矢島線

陸羽線

陸羽東線

陸羽西線

石卷線

信越線

信越本線

越後線

彌彥線

魚沼線

總武線

總武本線

千葉大網間(安房北條經由)

蘇我大網間(譽田經由)

佐倉松岸間

我孫子成田間

東金線

木原線

久留里線

七二八

分岐驛

終端驛

小牛田

新庄

小牛田

高崎

柏崎

彌彥

終端驛

御茶ノ水

大網

大網

佐倉

我孫子

成東

終端驛

分岐驛

旅客第二號

豫讚線

豫讚本線

内子線

宇和島線

高德線

高德本線

德島線

德島本線

小松島線

牟岐線

土讚線

鹿兒島線

筑肥線

肥薩線

山野線

宮之城線

室木線、甘木線、三角線、湯前線

篠栗線、指宿線

長崎線

輸送

旅客第二號

高松

分岐驛

宇和島

高松

終端驛

德島

小松島

南終端驛

多度津

門司

博多

八代

栗野

川内町

分岐驛

終端驛

七二九

輸送

長崎本線

佐賀線

佐世保線

大村線

久保田西唐津間、伊萬里線(有田伊萬里間)

山本岸嶽間、伊萬里線(除有田伊萬里間)

久大本線

宮原線

彦山線

豐肥線

豐肥本線

高森線

日豐線

日豐本線

田川線

吉都線

細島線、志布志線

宮床線、日ノ影線、妻線、古江線

筑豐線

七三〇

鳥栖

矢部川

肥前山口

早岐

分岐驛

終端驛

久留米

分岐驛

終端驛

熊本

分岐驛

小倉

行橋

都城

分岐驛

終端驛

旅客第二號

旅客第二號

筑豐本線

伊田線

香月線、宮田線、幸袋線、漆生線、上山田線

函館線

函館本線

札沼線

深名線

江差線、福山線、京極線、岩内線、幌内線、歌志内線

瀨棚線、手宮線、砂川上砂川間

室蘭線

室蘭本線(長萬部岩見澤間)

同

夕張線

萬字線

日高線

留萌線

留萌本線、羽幌線

根室線

根室本線

富良野線

士幌線

輪送

七三一

瀧川

旭川

終端驛

苦小牧

終端驛

分岐線

室蘭

長萬部

分岐驛

石狩沼田

函館

深川

分岐驛

終端驛

若松

直方

分岐驛

七三一

輸送
 廣尾線
 宗谷線
 宗谷本線
 北見線
 興濱北線
 天鹽線
 名寄線
 名寄本線
 興濱南線
 中湧別下湧別間、渚滑線、湧網西線
 石北線
 新旭川遠輕間
 遠輕野付牛間
 網走線
 網走本線
 湧網東線
 相生線
 釧網線
 釧網本線
 標津線〔標茶根室標津間〕

七三二
 分岐驛
 旭川
 音威子府
 終端驛
 分岐驛
 遠輕
 終端驛
 分岐驛
 新旭川
 野付牛
 網走
 分岐驛
 終端驛
 東釧路
 標茶

旅客第二號

同 (中標津厚床間)

第三條 客車ハ左ニ示ス所ニ依リ常ニ定位ノ方向ニ置クコトヲ要ス但シ定位ニ復スル計劃アル場合ニ限り一時之ニ依ラザルコトヲ得

定位ヲ定ムル順位	客車ノ種別	定位
一	廊下ヲ有スル客車	廊下ヲ基準驛ニ向ヒ右側
二	一等寢臺ト他ノ車室トノ合造車	一等寢室ヲ基準寄
三	一等緩急車	車掌室ヲ基準寄
四	一等室ト他ノ車室トノ合造車	一等室ヲ基準寄
五	二等寢臺車	喫煙室ヲ基準寄
六	二等寢臺ト他ノ車室トノ合造車	二等寢室ヲ基準寄
七	二等寢臺緩急車及二等緩急車	車掌室ヲ基準寄
八	二等室ト他ノ車室トノ合造車	二等室ヲ基準寄
九	食堂車	料理室ヲ反對寄
一〇	三等緩急車	車掌室ヲ反對寄
一一	郵便室ト他ノ車室トノ合造車	郵便室ヲ基準寄
一二	荷物室ト他ノ車室トノ合造車	荷物室ヲ基準寄
一三	前各號以外ノ客車	任意

厚床

旅客第二號

前各號中ノ數號ニ該當スル客車ハ先順位ニ依リテ其ノ方向ヲ定ム

第四條 列車ノ運轉全區間ニ涉リテ列車編成ノ基幹トナリ常時一群トシテ運用スル客車ヲ本編成、本編成ト異ル運用ニ依リ常時本編成ニ附屬シテ運用スル客車ヲ附屬編成ト稱シ比較的長期間(概ネ一箇月以上連續ノ見込ヲ以テ)本

輸送

七三三

編成ニ附屬シテ運用スル客車ヲ定期増結車、短期間(概ネ一箇月以内ノ見込ヲ以テ)本編成ニ附屬シテ運用スル客車及一回限リノ目的ヲ以テ使用スル客車ヲ臨時増結車ト稱ス

第五條 旅客列車ノ本編成ハ基準寄ヨリ左ノ順位ニ車室ヲ配列スベシ但シ當該車室ナキトキハ之ヲ缺位トス

一 郵便車

二 荷物室

三 客室及食堂(列車ノ種類ニ應ジ左ノ區別ニ依ル)

(イ) 三等旅客ノミヲ取扱フ列車

三等室ノ約半數、食堂、三等室ノ約半數

(ロ) 一、三等旅客ノミヲ取扱フ列車

二等寢室、二等室、食堂、三等室

(ハ) 一、二等旅客ノミヲ取扱フ列車

一等寢室、一等室、食堂、二等室、二等寢室

(ニ) 各等旅客ヲ取扱フ列車

一等寢室、一等室、二等寢室、二等室、食堂、三等室

第六條 左ノ場合ニ於ケル旅客列車ノ本編成ハ已ムコトヲ得ザル場合前條ノ規定ニ依ラザルコトヲ得

一 臨時列車ヲ編成スルトキ

旅客第二號

旅客第二號

二 事故ノ爲特發列車ヲ編成スルトキ

三 四輪客車トボギー客車トヲ以テ列車ヲ編成スルトキ

四 所要ノ制動機附客車不足スルトキ

五 展望室附客車ヲ使用スルトキ

六 郵便又ハ荷物室ト三等室トノ合造客車ヲ使用スルトキ

七 三種ノ車室ニ區劃セラレタル合造客車ヲ使用スルトキ

八 食堂車連結列車ニシテ一、二等又ハ二、三等合造車ヲ使用スルトキ

九 前各號以外已ムコトヲ得ザル事由アルトキ

第七條 本編成二組ヲ重聯スル旅客列車ニ在リテハ各編成毎ニ前二條ノ規定ニ依ル

第八條 基準方面ヲ異ニスル線路相互間ニ互リ直通旅客列車ヲ運轉スル場合ニ於テハ其ノ編成ハ運轉距離最モ長キ線路ニ於テ前三條ノ規定ニ依ル

第九條 附屬編成又ハ増結車ガ郵便車、荷物車又ハ其ノ合造車ナルトキハ本編成ノ基準寄ニ其ノ他ノ客車ナルトキハ本編成ノ反對寄ニ連結スルモノトス但シ作業上ノ支障大ナルトキ又ハ特別ノ事由アルトキハ之ニ依ラザルコトヲ得

第九條ノ二 百斤以内ノ區間ヲ運轉スル列車ニシテ其ノ前後ノ荷物車ヲ連結セル列車ノ間隔ガ一時間以内ナルトキハ承認ヲ得テ之ニ荷物車ヲ連結セザルコトヲ得

第十條 定期又ハ不定期旅客列車ヲ編成スベキ客車ノ等級及種別ハ左ニ掲グルモノノ外二等及三等トス

一 左記列車ニハ一等旅客取扱ノ爲下記ノ車室ヲ設備ス

東京下關間(經山陽本線) 一、二列車 展望室、一等特別室、一等寢臺、一等

同 (吳線經由) 七列車 展望室(京都下關間)、一等寢臺、一等

同 (吳線經由及柳井線經由) 八列車 展望室(下關京都間)、一等寢臺、一等

東京神戸間 一一、一二、一〇三二、一〇三三列車 展望室、一等

同 一七、一八列車 一等寢臺、一等

二 左記列車ニハ二等寢臺ヲ設備ス

東京下關間(經山陽本線) 一、二、三、四、六、九、一〇、一九、一四、一〇三五、一〇三八列車

同 (柳井線經由) 五、一〇三七、一〇三六列車

同 不定期一〇〇五、一〇〇八列車

同 (吳線經由) 七列車

同 (吳線經由及柳井線經由) 八列車

東京神戸間 一三、一六、一七、一八、一〇三三、二〇列車

東京大阪間 一五、一〇二四、一〇三三、一〇三四、三七、三六列車

東京鳥羽間 不定期一〇一九、一〇二〇列車

京都下關間(經山陽本線) 一〇二列車

同 (吳線經由) 一〇一列車

同 (吳線經由及柳井線經由) 一一〇列車

同 (柳井線經由) 一一一、一二一、一三三列車

大阪下關間(經山陽本線) 一〇二七、一〇二八列車

京都宇野間 八〇一、八〇二列車

京都大社間 二二五、二二四列車

大阪大社間(經福知山線) 四〇九、四一〇列車

大阪青森間(羽越線經由) 五〇一、五〇二、五〇三、五〇四列車

大阪直江津間 五〇七、五〇八列車

新宿長野間 四〇一、四〇二列車

名古屋長野間 八〇一、八〇二列車

上野青森間(東北本線) 一〇二、一〇二列車
 同 (常磐線經由) 二〇二、二〇二(二等特別室アリ)、二〇五、二〇六、二〇七、二〇八列車
 同 (奥羽本線) 四〇三、四〇六列車
 上野秋田間(同) 四〇一、四〇二列車
 上野新潟間(上越線經由) 七一三、七一四列車(上野新津間七〇三、七〇四列車)
 同 (磐越西線) 九〇三、九〇四列車
 上野大坂間(信越本線及北陸本線經由) 六〇一、六〇二列車
 上野金澤間(同) 不定期一六〇一、一六〇二列車
 門司鹿兒島間(鹿兒島本線) 七、八列車
 同 (日豊本線) 二〇七、二〇八列車
 門司長崎間(佐世保線及大村線經由) 一〇七、一〇八列車
 函館稚内間(函館本線) 一、二列車(二等特別室アリ)
 同 (室蘭本線) 三〇五、三〇六列車

函館根室間(函館本線) 七、八列車
 函館釧路間(同) 四〇一、四〇二列車
 函館瀧川間(同) 四〇五、四〇六列車
 小樽網走間(石北線經由) 五〇一、五〇二列車
 三 左記列車ハ三等旅客ノ取扱ヲ爲サズ
 東京神戶間 一七、一八列車
 四 三等旅客ノミヲ取扱フ列車ノ運轉區間ハ左ノ如シ
 東海道線 大垣美濃赤坂間、横濱線、身延線、二俣線、武豊線、西成線、神崎尼崎間、有馬線
 北陸線 三國線、中越線、氷見線、新湊線、大糸北線
 高山線 越美南線
 中央線 八高線、小海線、大糸南線、明知線、太多線
 山陽線 兵庫和田岬間、姫路磨磨港間、津山津山口間、福鹽線、宇品線、可部線、美禰線
 輸送

輪送

山陰線

東舞鶴中舞鶴間、因美線、若櫻線、倉吉線、境線、木次線、三江線、正明市仙崎間
關西線

名松線、信樂線、片町線

東北線

水郡線、川越線、十日町線、足尾線、真岡線、烏山線、白棚線、川俣線、鹽釜線、大船渡線、橫黑線、釜石線、
橋場線、八戸線、大畑線

磐越線

會津線、日中線

奥羽線

長井線、左澤線、生保内線、船川線、五能線、阿仁合線、黒石線

羽越線

赤谷線、矢島線

陸羽線

石巻線

信越線

魚沼線、越後線、彌彦線

總武線

木原線、我孫子成田間、久留里線、東金線

豫讃線

内子線、宇和島線

高德線

鍛冶屋原線、撫養線

徳島線

牟岐線

鹿兒島線

室木線、篠栗線、筑肥線、甘木線、山野線、宮之城線、指宿線、湯前線

長崎線

佐賀線、山本岸嶽間、佐世保北佐世保間、伊萬里線、松浦線

久大線

彦山線、宮原線

豊肥線

高森線

日豊線

輪送

宮床線、日ノ影線、細島線、妻線、志布志線、古江線、油津線
 筑豊線
 漆生線、香月線、伊田線、宮田線、幸袋線
 函館線
 砂川上砂川間、福山線、瀬棚線、京極線、札沼線、幌内線、歌志内線、岩内線、深名線
 室蘭線
 萬字線、夕張線
 根室線
 士幌線、廣尾線
 宗谷線
 興濱北線、天鹽線
 名寄線
 中湧別下湧別間、興濱南線、渚滑線、湧網西線
 網走線
 相生線、湧網東線
 釧網線
 標津線

五 前各號以外ノ短區間列車ニシテ二等旅客少數ト認ムルモノ及準混列車及氣動列車ハ鐵道局長ニ於テ之ヲ三等旅客ノミヲ取扱フ列車ト爲スコトヲ得

第十一條 左記列車ニハ食堂車ヲ設備ス

旅客第二號

東京下關間(山陽本線) 一、二、三、四、六、九、一〇、一九、一四、一〇三五、一〇三八列車
 同(柳井線經由) 五、一〇三七、一〇三六列車
 不定期一〇〇五、一〇〇八列車
 同(吳線經由) 七列車
 同(吳線及柳井線經由) 八列車
 東京神戸戸間 一、一二、一三、一六、一〇三三、二〇、一七、一八、一〇三一、一〇三二列車
 東京大阪間 一〇二二、一〇二二、一五、一〇二四、一〇三三、一〇三四列車
 不定期一〇二一、一〇二二、一〇一九、一〇二〇列車
 京都下關間(山陽本線) 一〇二列車
 同(吳線經由) 一〇一列車
 同(吳線及柳井線經由) 一一〇列車
 同(柳井線經由) 一一一列車
 大阪下關間(山陽本線) 一〇二五、一〇二六、一〇二七、一〇二八列車
 大阪大社間(福知山線) 四〇一、四〇二列車
 大阪青森間(羽越線經由) 五〇一、五〇二列車
 上野青森間(東北本線) 一〇三、一〇四列車
 同(常磐線經由) 二〇一、二〇二、二〇五、二〇六、二〇七、二〇八列車

二局以上=跨ル列車本編成客車受持局(其ノ一)

運轉區間	列車番號	受持局	運轉區間	列車番號	受持局
東 京一 下 關	1. 2	東 京	豐 橋一 姫 路	711	名 古 屋
" " "	7. 8		名 古 屋一 大 阪	717. 718	
" " "	19. 14		名 古 屋一 大 阪	705	
" " "	23. 22		大 野 洲一 廣 島	703	
" " "	※1005. ※1006		京 都一 下 關	101. 102	
" " "	※1007. ※1008		" " "	111. 110	
" " "	※1009. ※1010		" " "	113. 112	
" " "	3. 4		" " "	117. 116	
" " "	5. 6		" " "	105. 106	
" " "	9. 10		廣 島	119	
東 京一 神 戶	21. 24	大 阪	京 都一 德 山	125	廣 島
" " "	11. 12		京 都一 麻 里 布	127	
" " "	13. 16		京 都一 廣 島	127	
" " "	15. 20		京 都一 糸 崎	131	
" " "	17. 18		京 都一 岡 山	122. 128	
" " "	1031. 1032		大 阪一 下 關	103. 114	
" " "	27. 40		" " "	115. 104	
" " "	37. 36		" " "	1025. 1026	
" " "	1021. 1022		" " "	1027. 1028	
" " "	33. 28		大 阪一 德 山	132. 134	
" " "	38. 34	大 阪一 廣 島	107. 108		
" " "	39. 34	" " "	129		
" " "	※1011. ※1012	大 阪	※1101. ※1110		
" " "	※1019. ※1020	大 阪一 吳	126		
" " "	1023. 1024	大 阪一 笠 岡	135		
" " "	1033. 1034	大 阪一 宇 野	133		
東 京一 廣 島 山 路	42. 35	廣 島	大 阪一 宇 野	※803. ※804	
東 京一 姫 路	29. 30		大 阪一 宇 野	801. 802	
東 京一 京 都	31. 26		大 阪一 備 後 市	315	
東 京一 米 原	701. 702		大 阪一 須 佐	408	
東 京一 大 垣	713. 710		大 阪一 敦 賀	413. 430	
東 京一 大 垣	715. 708		大 阪一 小 郡	423	
東 京一 鳥 羽	706. 706		大 阪一 小 郡	422. 504	
東 京一 名 古 屋	241. 242		大 阪一 備 後 市	413. 426	
東 京一 名 古 屋	※1241. ※1242		大 阪一 備 後 市	417. 422	
東 京一 豐 橋 松 岡	719. 704		大 阪一 備 後 市	419. 420	
東 京一 靜 岡	721. 726	名 古 屋	424. 418		
橫 濱一 姫 路	32	大 阪	姫 路一 備 後 西 城	421.	
橫 濱一 大 阪 路	25.		姫 路一 新 見	415	
橫 濱一 大 阪 路	709.		姫 路一 津 山	423. 416	
橫 濱一 大 阪 路	707.		大 阪	425. 414	
橫 濱一 大 阪 路	714.		大 阪	903. 910	
橫 濱一 大 阪 路	712.		大 阪	905. 914	
橫 濱一 大 阪 路	716.		大 阪	907. 916	

輸送

上野 新 潟間(上越線經由) 七〇一、七〇二列車

門司 鹿兒島間(鹿兒島本線經由) 三、四、一五、一四列車

門司 鹿兒島間(日豐本線經由) 二〇三、二〇四列車

門司 長崎間(長崎本線經由) 一〇一、一〇二列車

函館 稚内間(函館本線經由) 一、二列車

函館 網走間(同) 三、四列車

函館 瀧川間(同) 七、八列車

函館 釧路間(同) 四〇五、四〇六列車

第十二條 旅客列車ハ努メテ車型及構造ノ相似シタル客車ヲ以テ編成スベシ

鋼鐵車ト木製車ト又ハボギー車ト四輪車トノ混合列車ハ特別ノ事由アル場合ノ外之ヲ避クルコトヲ要ス

第十三條 一鐵道局管内ニ於テ運用スル客車ハ當該鐵道局配屬客車ヲ以テ充當スベシ

二以上ノ鐵道局管内ニ涉リ運轉スル列車ノ本編成ハ別表指定ノ鐵道局配屬客車ヲ以テ其ノ編成ヲ爲シ且關係鐵道局ト協定ノ上其ノ運用ヲ定ムベシ

二以上ノ鐵道局管内ニ涉リ運用スル附屬編成及増結車ニ付テハ關係鐵道局間ニ於テ客車供出局、編成並運用ヲ協定スベシ

二局以上=跨ル列車本編成客車受持局(其ノ三)

運轉區間	列車番號	受持局	運轉區間	列車番號	受持局
上野-秋田	405. 400	東京	陸中花輪-大館	301. 322	仙臺
上野-福島	131	仙臺	平-郡山	12 ~ 23	
"	143. 120		郡山-新湊	913. 924	
上野-新湊	903. 904	東京	"	919. 916	
上野-郡山	118	仙臺	"	920. 922	
宇都宮-青森	123		郡山-新津	915. 918	
宇都宮-尻内	201. 202	東京	"	917. 921	
上野-青森	203. 204		郡山-五出谷	923. 914	
"	※1201. ※1202	福米	島-青森	425 424	
上野-仙臺	※205. ※206	東、仙	山形-青森	428	
"	219. 228	仙臺	院内-青森	419	
"	223. 226		院横-青森	417	
"	227. 236	東京	秋田-青森	415. 432. 436	
上野-原町	231. 224		機織-弘	7. 14	
上野-富岡	225	仙臺	"	9. 11	
"	235. 222		"	13. 6	
水戸-仙臺	215. 240	仙臺	"	8. 12	
水戸-郡山	304 ~ 314		機織-川部	5. 10	
常陸大子-郡山	301. 303	東京	機織-鯉ヶ澤	4	
磐城棚倉-郡山	316		"	15	
上野-新湊	705. 708	東京	機織-深浦	2	
"	707. 706		仙臺-酒田	907	
"	709. 710	仙臺	小田-酒田	908	
"	※1703. ※1708		上野-新湊	334	
上野-秋田	701. 702	新湊	上野-新津	316	
上野-長岡	703. 704		上野-長岡	305. 306	
"	723. 724	東京	上野-直江津	308. 323	
"	727. 720		上野-直江津	※309 ※310	
"	719. 726	新東京	"	324	
"	725. 722		"	327. 322	
高崎-長岡	717. 728	仙臺	上野-大阪	601. 602	
高水-長岡	715		上野-米原	603. 604	
仙臺-山形	303 ~ 308	仙臺	上野-米原	605. 606	
"	309. 316		上野-金澤	※1601. ※1602	
"	311 ~ 315	新湊	上野-長野	301	
"	318		"	319	
黒澤尻-横手	1 ~ 12	仙臺	"	329. 320	
好摩-大館	303. 310		"	※1305. ※1306	
"	307. 314	新湊	上野-上田	318	
"	309. 308		上野-新津	321. 315	
"	311. 316	東京	上野-新津	315	
"	315. 306		上野-新津	325	
湯沢-大館	933. 944	新湊	高崎-新津	336	
"	935 ~ 938		高崎-新津	607. 608	
"	941. 942	輕井澤-米原			

七四七

旅客第二號

二局以上=跨ル列車本編成客車受持局(其ノ二)

運轉區間	列車番號	受持局	運轉區間	列車番號	受持局
岡山-米子	909. 918	大阪	京都-敦賀	901. 904	名古屋
"	915. 912	大阪	京都-小濱	910	
"	906		廣島	福知山-下關	205
"	911. 908	福知山-敦賀		913. 916	
"	917	大阪	"	923. 912	
新見-米子	920		豊岡-下關	203. 212	
"	901	大阪	米子-下關	216	
大阪-青森	501. 502		出雲今市-濱田	503	
"	503. 504	大阪	出雲今市-小郡	219	
"	505. 506		大社-小郡	508	
大阪-直江津	507. 508	新湊	"	507	
大姫-新湊	509. 510		綾部-敦賀	914. 922	
米原-直江津	105. 112	名古屋	"	920	
米原-糸魚川	109		舞鶴-敦賀	917	
福井-糸魚川	108	東京	鳥取-津山	701 ~ 703	
新宿-長野	401. 402		"	705 ~ 716	
"	403. 404	新湊	"	718	
"	415. 406		名古屋-湊町	101. 108	
"	421	名古屋	"	103. 104	
"	417. 420		"	105. 112	
"	419.	新湊	"	102	
新宿-篠ノ井	418. 418		"	107. 106	
新宿-松本	416. 424	名古屋	"	109. 110	
新宿-鹽尻	405. 423		名古屋-加太	111. 122	
"	413. 422	名古屋	名古屋-鳥羽	207. 204	
"	414		"	209	
新宿-甲府	425. 412	東京	"	212	
"	※409		"	213. 218	
八王子-鹽尻	426	名古屋	"	203. 218	
八王寺-大月	※531		"	211. 206	
名古屋-新湊	303	名古屋	"	215. 210	
名古屋-長野	304		"	216	
"	801. 802	新湊	名古屋-山田	208	
"	811. 818		名古屋-津	202	
"	813. 822	仙臺	上野-青森	217. 200	
名古屋-松本	819		"	101. 102	
小淵澤-小諸	101. 110. 109	名古屋	"	103. 104	
"	103. 112. 111		"	105. 106	
"	105. 114. 113	名古屋	"	107. 110	
"	108. 107. 116		"	115. 108	
小淵澤-中込	102	廣島	上野-盛岡	403. 404	
小淵澤-下海	106		"	130	
京都-正明市	201. 202	大阪	"	125. 136	
京都-濱田	209. 210		上野-小田	137. 128	
京都-敦賀	207	大阪	"	109	
"	903		上野-仙臺	135. 126	
				139. 122	

七四六

旅客第二號

○客車報告手續「附註」 昭 八、一、二〇 達 一〇二七

改正 昭一、八、六九二

客車報告手續左ノ通定メ昭和九年二月一日ヨリ之ヲ施行ス

客車報告手續

第一條 客車常備驛ハ常ニ其ノ配屬客車及一時的配置客車（借入客車ト稱ス）ノ使用狀況ヲ調査シ客車ニ關スル報告ノ正確迅速ヲ期スベシ

【註】 一 客車常備驛ハ客車ノ調査及報告ニ關シ受持檢車區ト協力スルモノトス
二 鐵道局ハ必要ニ應ジ檢車區ヲシテ第一號表客車現在狀況報告ノ取扱ヲ爲サシムルコトヲ得

第二條 客車ノ常備驛ハ別表第一號表様式ニ依リ自驛配置客車ノ毎月一日現在狀況ヲ左記各號ニ從ヒ車種別ニ調査シ所管運輸事務所（鐵道局出張所ヲ含ム以下同ジ）ニ報告スベシ

一 現在車

配屬車、借入車、貸出車、工場在場車及區休車等ニ區分ス

【註】 一 配屬車ハ鐵道公報ニテ發表セラレタルモノノミヲ掲ゲ、未ダ鐵道公報ニ發表セラレザルモノト雖モ、配屬轉屬ノ決定通知ヲ受ケタルモノニシテ現車既ニ到着シ又ハ發送済ノモノハ未發表ノ新製車、改造落成車、轉入車又ハ轉出車トシテ別ニ計上スベシ

二 借入車トハ命令ニ依リ他驛常備ノ客車ヲ一時自驛ニ配置セラレタルモノヲ謂ヒ、貸出車トハ命令ニ依リ自驛常備ノ客車ヲ一時他ニ貸出シタルモノヲ謂フ

三 工場在場車ハ修繕車、改造車及廢車豫定車ニ區分シ改造車ハ舊車種ニ依リ又廢車豫定車ハ廢車稟申中ノモノヲ計上スベシ

四 區休車ハ區修繕車、入場待合車及使用休止車ニ區分シ使用休止車ハ昭和七年十月七日作工業第七一六八號通牒ニ依ルモノヲ計上スベシ

旅客第二號

旅客第二號

五 運輸事務所又ハ鐵道局ガ所管内ノ現在狀況ヲ鐵道局又ハ運輸局ニ報告スル場合ノ借入、貸出車及未發表ノ轉入、轉出車並ニ轉屬未處理車ハ他所管ニ互ルトキニ限り計上スベシ

二 使用車

本編成、附屬編成、定期増結及臨時使用ニ區別ス

【註】 一 本編成、附屬編成及定期増結ノ意義ニ付テハ旅客列車編成心得第四條參照

二 臨時使用ノ意義ハ第三條臨時使用客車報告參照

三 轉屬未處理車

轉屬通知ヲ受ケ處理未済ノモノヲ未發送ト未到著ニ區分ス

前項ノ報告ヲ受ケタル運輸事務所ハ直ニ管内ノ客車現在狀況報告ヲ作成シテ所管鐵道局ニ提出シ鐵道局ハ管内ノ狀況ヲ毎月十五日迄ニ運輸局ニ報告スベシ

第三條 客車常備驛ハ自驛ノ配屬客車及借入客車ニ付臨時使用車數ヲ臨時増結、多客臨時列車編成及團體臨時列車編成ニ區分シテ毎日調査シ旬間ノ合計（延日車）ヲ別表第二號表様式ニ依リ所管運輸事務所ニ月報トシテ提出スベシ
運輸事務所ハ管内ノ分ヲ合計シテ所管鐵道局ニ報告シ鐵道局ハ更ニ合計シテ翌月十五日迄ニ運輸局ニ報告スルコトヲ要ス

【註】 一 多客臨時列車トハ多客ノ見込ヲ以テ之ガ輸送ノ爲運轉スル臨時列車ヲ謂ヒ團體臨時列車トハ團體貸切又ハ軍事供用合輪送等ノ爲運轉スル臨時列車ヲ謂フ

二 同一車輛ガ一日中數回使用セララルル場合ニ於テモ一日一車トシテ計算シ使用車ガ二日以上ニ互リテ歸著スル場合ハ使用期間中毎日使用車トシテ計上スベシ

三 使用ノ目的ヲ以テ廻送スル場合（貸出トナルトキヲ除ク）及使用ヲ終リテ廻送歸著スル場合ハ全期間中使用者トシテ計上スベシ

四 定期使用車又ハ借入車ニ非ザル他驛常備ノ客車ヲ臨時ニ使用シタル場合ハ別ニ朱書スベシ

第四條

運輸事務所ハ管内ニアル旬末夜半現在ノ豫備客車中二等車（ロ、ロフ）一、二等車（ロハ、ロハフ）三等車（ハ、ハフ）ノ車數ヲ所管鐵道局及運輸局ニ電報スベシ

輸送

【註】 一 豫備客車トハ使用可能ノモノニシテ定期又ハ臨時使用中ニ非ザルモノヲ謂フ
 二 豫備客車報告ハ略號ヲ用ヒ左記文例ニ依ルベシ
 電文例 (ロ、ロフ) 5 (ロハ、ロハフ) 3 (ハ、ハフ) 9 ノ場合
 (ヨシヤホ) ロ 5 3 9

第五條 運輸事務所ハ管内配屬ノ氣動車ニ付運用區間別ニ別表第三號表ノ様式ニ依リ旬初當日現在ノ氣動車使用狀況及前句中ニ於ケル使用休止回數ヲ調査シ當句中ニ所管鐵道局及運輸局ニ報告スベシ

第六條 運輸事務所ハ管内配屬ノ電車ニ付別表第四號表ノ様式ニ依リ電車區別ニ毎月一日現在ノ電車使用狀況ヲ調査シ十日迄ニ所管鐵道局及運輸局ニ報告スベシ

第七條 運輸事務所ハ管内配屬ノ客車ヲ他ノ運輸事務所ニ貸出シタルトキハ其ノ都度車種、輛數使用目的及著驛ヲ所管鐵道局及運輸局ニ電報スベシ但シ運輸局ニ對スル報告ハ二鐵道局以上ニ互ル場合ニ限ル

第八條 本手續ニ於テ鐵道局及運輸局ニ對スル報告宛先ハ左記ニ依ルモノトシ客車現在狀況報告ノ運輸局宛報告ハ運輸課客貨車掛ニ於テ之ヲ爲スベシ

客車現在狀況報告(第一號表) 鐵道局 運輸局
 氣動車使用狀況報告(第三號表) 運輸部旅客課 運輸部客貨車課
 電車使用狀況報告(第四號表) 運輸部旅客課 運輸部機關車課
 又ハ客貨車課 同 同
 其ノ他ノ報告 運輸部旅客課 旅客課

第九條 鐵道局ハ必要ニ應ジ所管内ニ於ケル調査報告ニ關シ本達ト異ル手續ヲ定ムルコトヲ得

第一號表

客車現在狀況報告

驛(運事)(鐵道局)

種別	記號	客車				貨車			
		一等車類	二等車類	三等車類	計	一等車類	二等車類	三等車類	計
配屬	イ								
新製	ロ								
改造落成	ハ								
未發表	ニ								
借入	ホ								
未發表	ヘ								
貸出	ト								
工場	チ								
在車	リ								
區修	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								
區修待合	ト								
區修待合	チ								
區修待合	リ								
區修待合	ル								
區修待合	レ								
區修待合	ロ								
區修待合	ハ								
區修待合	ニ								
區修待合	ホ								
區修待合	ヘ								

○旅客輸送狀況調査手續

昭 一五、一、二〇 達 一七

改正〔昭一五、六達四九三
同一六、一二達七〇〇〕

同一五、九達七三九

同一六、四達二〇二

第一章 旅客交通量調査

第一條 調査期間ハ左ノ通トス

一 列車(含氣動車以下同ジ)ニ在リテハ毎年四月中旬、十月上旬中ノ土曜日、日曜日、祝祭日ヲ除ク五日間トス
但シ列車ノ運轉ガ二日以上ニ亘ルトキハ列車ノ始發又ハ終著日ニ拘ラズ又調査區間中ニ於テ二日ニ亘ル列車アル
トキハ該列車ガ調査區間ニ入りタル日ニ依ルベシ

【註】一 列車ガ調査區間ノ一部運轉ノ場合ト雖モ本調査ヲ施行スベキモノトス

二 電車ニ在リテハ毎年四月中旬、八月中旬、十一月中旬中ノ土曜日、日曜日、祝祭日以外ノ一日トシ調査時間ヲ
左ノ三種ニ區分スベシ

混雜時 自午前六時至午前十時 自午後四時至午後七時

平常時 自午前十時至午後四時 自午後七時至午後十時

閑散時 自初電車至午前六時 自午後十時至終電車

前項ノ調査期間ハ運輸局長ヨリ關係鐵道局長ニ豫報ス

第二條 調査區間ハ列車ニ在リテハ別表第一號表ノ通トシ電車ニ在リテハ關係鐵道局長之ヲ指定スベシ

第三條 調査員ハ列車ニ在リテハ車掌、電車ニ在リテハ驛員又ハ車掌トス

但シ鐵道局長ニ於テ別ニ指定スルコトヲ得

第四條 調査員ハ調査區間中ニ於ケル乗車人員ヲ其ノ最モ多キ驛間ニ於テ調査スベシ

第五條 調査票ハ別表第二號表ニ依リ之ヲ記入スベシ

旅客第二號

第六條 調査ノ報告ハ左記ニ依ルベシ

一 調査員ハ調査票ヲ鐵道局長宛報告スベシ

二 鐵道局ニ在リテハ第五條ニ依ル調査票ヲ調査區間毎ニ列車、氣動車ニ區分シ調査區間ニ於ケル上下各始發列車
ヨリ終著列車ニ至ル順序ニ整理シ列車ヲ上位、氣動車ヲ下位トシ且ツ別表第三號表ニ依リ列車、氣動車毎ニ所定
ノ合計ヲナスベシ但シ他局内ノ調査票ハ第三號表ニ依ル合計ヲ爲サズ其ノ儘調査區間所屬鐵道局ニ送附スベシ

【註】一 調査區間ガ二局ニ跨ル場合ハ相互打合ノ上ニ一方ノ鐵道局ニ於テ之ガ整理ヲナスモノトス

三 電車ニ在リテハ第五條ノ調査票ヲ各調査區間別、上下別ニ區分報告スベシ

第七條 前條ノ報告ハ調査區間所屬鐵道局長ニ於テ整理シ調査終了後三十日以内ニ之ヲ運輸局長宛提出スベシ

第二章 旅客交通系統調査

第八條 調査員ハ列車及船舶ニ就キ調査區間ニ於ケル乗客ノ乗車券面發著驛及當該列車ノ乗降驛(船舶ニ在リテハ乘
車券發著驛ニ限ル)ヲ別表第四號表ニ依リ各列車、船舶別ニ調査スベシ但シ調査區間内ニ乗降スルモノハ調査區間
ノ始終兩驛發著ニ限リ之ヲ調査シ其他ハ除外スルモノトス

第九條 前條ノ調査期日、調査列車(含船舶)及調査區間ハ運輸局長ヨリ關係鐵道局長ニ通知ス

第十條 調査員ハ列車ニ乗務スル普通車掌(客扱專務車掌ノ乗務列車ニ在リテハ該車掌)若クハ船舶ノ事務掛トシ補
助員ヲ要スル場合ハ各調査區間所屬鐵道局長ニ於テ之ヲ手配スベシ

第十一條 調査ノ報告ハ左記ニ依ルベシ

一 調査員ハ調査表ヲ調査區間所屬鐵道局長宛報告スベシ

二 鐵道局長ハ調査區間ニ依リ車掌區長又ハ事務長ヲ指定シ別表第四號表ニ依リ調査期間中ノ全人員ヲ別表第五號
表ニ轉記シ所定ノ合計ヲナシムベシ

【註】一 調査區間ガ二局ニ跨ル場合ハ相互打合ノ上ニ一方ノ鐵道局ニ於テ之ガ整理ヲナスモノトス

旅客第二號

二 第四號表ハ車掌區長又ハ事務長之ヲ保存スベキモノトス

第十二條 前條ノ報告ハ調査終了後三十日以内ニ鐵道局長ヨリ運輸局長宛之ヲ提出スベシ
別表第一號表

調査區間

東海道線

東京—橫濱—大船—小田原—熱海—沼津—靜岡—濱松—豐橋—大府—名古屋—大垣—米原—草津—
京都—大阪—神戸—大垣—美濃赤坂

御殿場線

伊東線 富士—大宮町—身延—甲府

二俣線 掛川—遠江二俣—氣賀—豐橋

武豐線 大府—半田—武豐

西成線

福知山線 大阪—池田—三田—福知山、尼ヶ崎—池田

有馬線

北陸線

北陸本線 米原—敦賀—今庄—福井—金津—金澤—高岡—富山—泊—糸魚川—直江津

小濱線 敦賀—小濱—東舞鶴

三國線

七尾線 金澤—七尾—輪島

中越線 高岡—城端

氷見線 高岡—氷見

新湊線 高岡—新湊

大糸北線

高山線

高山本線 岐阜—美濃太田—下呂—高山—笹津—富山

越美南線

中央線

中央本線 新宿—八王子—大月—甲府—上諏訪—辰野—鹽尻—木曾福島—中津川—多治見—名古屋

八高線 八王子—小川町—高崎

小海線 小淵澤—小海—中込—小諸

篠ノ井線 鹽尻—松本—長野

大糸南線 松本—信濃大町—中土

明知線

山陽線

山陽本線 神戸—明石—姫路—岡山—糸崎—廣島—麻里布—徳山—三田尻—小郡—厚狹—下關—兵庫—和田岬

播但線 姫路—寺前—和田山、飾磨港—姫路

姫新線 姫路—佐用—津山—新見

輸送

宇野線 岡山—茶屋町—宇野
 伯備線 岡山—倉敷—新見—米子
 藝備線 廣島—志和口—備後十日市—鹽町—備後庄原—備中神代
 福鹽線 福山—府中町—鹽町
 吳線 廣島—吳—三原
 宇品線
 可部線
 柳井線
 山口線 小郡—山口—津和野—石見益田
 美禰線 厚狹—伊佐—正明市、伊佐—大嶺
 山陰線
 山陰本線 京都—園部—綾部—福知山—豐岡—城崎—鳥取—上井—米子—松江—出雲今市—石見太田—濱田—
 石見益田—東萩—正明市—小串—下關、正明市—仙崎
 舞鶴線 綾部—東舞鶴、東舞鶴—中舞鶴
 宮津線 舞鶴—天ノ橋立—豐岡
 因美線 鳥取—智頭—津山
 若櫻線 鳥取—郡家—若櫻
 倉吉線
 境線
 木次線 宍道—木次—備後落合

大社線

三江線

關西線

關西本線 名古屋—四日市—龜山—柘植—奈良—王寺—湊町
 參宮線 龜山—山田—鳥羽
 名松線
 紀勢東線
 草津線
 信樂線
 奈良線 京都—奈良
 櫻井線
 片町線 四條畷—木津—奈良
 和歌山線 王寺—高田—五條—粉河—和歌山市
 紀勢西線 和歌山市—箕島—御坊—紀伊田邊—白濱口—串本—紀伊勝浦—新宮—紀伊木本
 東北線
 東北本線 上野—赤羽—大宮—小山—宇都宮—黑磯—白河—郡山—福島—白石—岩沼—仙臺—小牛田—一ノ關
 常磐線 上野—松戶—我孫子—土浦—水戸—湯本—平—原ノ町—岩沼
 水郡線 水戸—上菅谷—常陸大宮—磐城棚倉—郡山、上菅谷—常陸太田
 川越線
 輸送

輪送

高崎線 大宮—熊谷—高崎
 上越線 高崎—澁川—水上—石打—長岡
 十日町線 小山—桐生—伊勢崎—前橋—高崎
 兩毛線 小山—下館—友部—水戸
 足尾線 下館—真岡—茂木
 水戸線 下館—真岡—茂木
 眞岡線 下館—真岡—茂木
 日光線 白河—磐城金山—磐城棚倉
 烏山線 白河—磐城金山—磐城棚倉
 白棚線 白河—磐城金山—磐城棚倉
 川俣線 仙臺—作並—山寺—山形
 仙山線 仙臺—作並—山寺—山形
 鹽釜線 一ノ關—氣仙沼—盛
 大船渡線 一ノ關—氣仙沼—盛
 橫黒線 花卷—遠野—仙人峠
 釜石線 花卷—遠野—仙人峠
 橋場線 盛岡—宮古—釜石
 山田線 盛岡—宮古—釜石
 花輪線 好摩—陸中花輪—大館
 八戸線 尻内—八戸—久慈、尻内—湊

大湊線
大畑線

磐越線

磐越東線 郡山—會津若松—山都—新津
 磐越西線 會津若松—會津宮下、會津若松—會津田島
 會津線 會津若松—會津宮下、會津若松—會津田島
 日中線

奥羽線

奥羽本線 福島—米澤—山形—新庄—秋田—機織—大館—大鰐—弘前—青森
 米坂線 米澤—今泉—小國—坂町
 長井線
 左澤線
 生保内線
 船川線 秋田—追分—船川
 五能線 機織—深浦—五所川原—川部
 阿仁合線
 黒石線

羽越線

羽越本線 新津—村上—鶴岡—余目—酒田—羽後本莊—秋田
 赤谷線
 輪送

輪送

矢島線

陸羽線

陸羽東線 小牛田—鳴子—新庄

陸羽西線

石卷線 小牛田—涌谷—女川

信越線

信越本線 高崎—横川—輕井澤—上田—長野—新井—直江津—柏崎—長岡—新津—新潟

魚沼線

越後線 柏崎—大河津—西吉田—白山

彌彥線 彌彥—西吉田—東三條—越後長澤

總武線

總武本線 兩國—千葉—佐倉—成東—銚子

房總東線 千葉—大網—勝浦—安房鴨川

房總西線 千葉—木更津—安房北條—安房鴨川

木原線

成田線 佐倉—成田—我孫子、成田—佐原—銚子

久留里線 木更津—久留里—上總龜山

東金線 大網—東金—成東

豫讚線

豫讚本線 高松—多度津—伊豫西條—今治—松山—八幡濱

内子線

宇和島線 宇和島—吉野生、宇和島—卯之町

高德線

高德本線 高松—讚岐津田—板西—池谷—德島

鍛冶屋原線

撫養線

德島線

德島本線 德島—川田—阿波池田

小松島線

牟岐線 德島—日和佐

土讚線

土讚本線 多度津—琴平—阿波池田—土佐山田—高知—土佐久禮

鹿兒島線

鹿兒島本線 門司—小倉—折尾—博多—鳥栖—久留米—大牟田—熊本—八代—川内町—伊集院—鹿兒島

室木線

篠栗線 博多—筑前前原—東唐津—伊萬里

筑肥線

甘木線 博多—宇土—三角

三角線

肥薩線 八代—人吉—吉松—隼人

山野線

水俣—薩摩大口—栗野

宮之城線 川内町—宮之城—薩摩大口
指宿線 鹿兒島—喜入—山川
湯前線

長崎線

長崎本線 鳥栖—肥前山口—諫早—長崎
佐賀線 佐賀—筑後大川—矢部川
唐津線 久保田—西唐津、山本—岸嶽
佐世保線 肥前山口—武雄—早岐—佐世保—北佐世保
伊萬里線 有田—伊萬里—志佐—潛龍
松浦線 上佐世保—佐々—世知原、四ツ井樋—白ノ浦、左右—柚木、實盛谷—相浦
大村線

久大本線

久大本線 久留米—日田—湯ノ平—大分

彦山線

彦山線

宮原線

宮原線 熊本—宮地—豐後竹田—大分

高森線

高森線

日豐線

日豐線 小倉—行橋—中津—柳ヶ浦—大分—幸崎—佐伯—延岡—宮崎—都城—隼人—鹿兒島

田川線

宮床線

日ノ影線

細島線

妻線

吉都線

志布志線 西都城—志布志—油津—北郷

古江線 志布志—鹿屋—古江

油津線

筑豐線

筑豐本線 若松—折尾—直方—飯塚—原田

漆生線 新飯塚—漆生、上三緒—筑前山野

香月線

伊田線

宮田線

幸袋線

上山田線

函館線

函館本線 函館—森—長萬部—黒松内—俱知安—小樽—札幌—岩見澤—瀧川—深川—旭川—砂川—上砂川

江差線 函館—五稜郭—上磯—木古内—江差

輸送

福山線

瀨棚線

京極線

札沼線 札幌—桑園—浦臼—石狩沼田

幌內線 岩見澤—幾春別、幌內太—幌內

歌志內線

手宮線

岩內線

深名線 深川—朱鞠內—名寄

室蘭線

室蘭本線 長萬部—虻田—東室蘭—苫小牧—追分—岩見澤、東室蘭—室蘭

萬字線 岩見澤—志文—萬字炭山

夕張線 追分—紅葉山—夕張、紅葉山—登川

日高線 苫小牧—靜內—様似

留萌線

留萌本線 深川—留萌—増毛

羽幌線

根室線

根室本線 瀧川—下富良野—新得—帶廣—池田—釧路—厚岸—根室

富良野線

士幌線

廣尾線 帶廣—大樹—廣尾

宗谷線

宗谷本線 旭川—名寄—音威子府—幌延—稚內

北見線

興濱北線

天鹽線

名寄線

名寄本線 名寄—渚滑—遠輕、中湧別—下湧別

興濱南線

渚滑線

湧網西線

石北線

旭川—上川—遠輕—野付牛

網走線

網走本線 池田—陸別—野付牛—網走

相生線

湧網東線

釧網線

釧網本線 釧路—弟子屈—網走

標津線 標茶—根室標津、厚床—中標津

輸送

宗谷線	根室線	室蘭線	函館線	日豐線	長崎線	鹿兒島線	信越線	奥羽線	上越線	常磐線	東北線								
名寄	池田	東室蘭	長萬部	札幌	函館	行橋	鳥栖	熊本	折尾	長岡	輕井澤	高崎	福島	高崎	土浦	黒澤尻	白石	宇都宮	大宮
音威子府	帶廣	苫小牧	虻田	岩見澤	森	中津	肥前山口	八代	博多	新津	横川	横川	機織	米澤	澁川	水戸	盛岡	仙臺	小山
名寄	池田	東室蘭	長萬部	札幌	函館	行橋	鳥栖	熊本	折尾	長岡	横川	秋田	福島	高崎	土浦	一ノ關	白石	小山	小宮
		除氣動車			除江差線列車										除水戸線列車			除常磐線列車	

旅客第二號

第二條

前條ノ調査區間ヲ通過又ハ其ノ區間内ニ發著スル旅客列車(含混合列車、準混列車)ノ乗務員ハ當該區間内ニ於ケル全客車定員及最高乗車人員ヲ調査シ之ヲ調査驛ニ引繼グベシ
但シ調査驛ヲ通過又ハ調査區間内著列車ニテ直接調査驛ニ引繼ギ得ザルモノニアリテハ電話又ハ電報ヲ以テ調査驛ニ通報スルモノトス

旅客第二號

第三條

調査スベキ列車ハ定期列車、不定期列車、季節列車及臨時列車トシ軍用列車ヲ除ク
調査驛ハ乗務員ヨリ引繼ヲ受ケタル調査ニヨリ一日分ノモノヲ列車順ニ第四條所定ノ調査票ニ記入シ運輸局旅客課宛報告スベシ

第四條

調査票ノ様式ハ左ノ通トス

旅客列車乗車人員調査票

昭和 年 月 日分

調査驛

列車番號	イ		ロ		ハ		ニ	
	定員	乗員	定員	乗員	定員	乗員	定員	乗員
計								

○手小荷物積載數量調査方ノ件

昭 二、七、二六 達六四九

改正	(昭三、一二達一〇三六)	同四、一〇達八〇一	同五、一二達一〇四六
同六、一二達九二一	同八、一一達一〇〇一	同九、一二達一〇四六	
同六、一八達六九二	同八、一八達六九五		

手小荷物積載數量調査方左ノ通定ム

手小荷物積載數量調査方

- 一 本調査ハ指定ノ期間、指定列車ノ手小荷物積載數量ヲ指定ノ區間ニ於テ取調ブルモノトス
- 二 調査期間ハ左ノ通トシ期日ハ別途運輸局旅客課ヨリ各鐵道局運輸部ニ通報ス但シ必要ニ應ジ適宜變更又ハ追加スルコトアルベシ

五月中旬、十二月下旬ノ内各二日間

- 三 調査列車ガ調査區間内ニ於テ二日ニ互ル場合ハ當該列車カ調査區間ニ入りタル期日ニ依ルモノトス
- 四 調査列車ハ荷扱車掌(荷扱助手ヲ含ム)乗務ノ旅客列車ニシテ指定線路上ヲ運轉スルモノニ限ルモノトス
追テ併結列車ニ對シテハ手荷物車全部ニ互リ調査スルモノトス
- 五 調査區間ハ別表第一號表ノ通トス
- 六 調査員ハ當該列車乗務ノ荷扱車掌(荷扱助手常務ノ列車ニ在リテハ本務車掌)トシ前項ノ調査區間内ニシテ荷物ノ最多キ區間ニ於ケル積載箇數ヲ取調ヘ別表第二號表ヲ作製ノ上所屬車掌區長ニ提出スルモノトス
- 七 關係車掌區長ハ前項ノ別表第二號表ヲ調査區間別ニ一括シ當該區間主管ノ鐵道局旅客課宛送付スルモノトス
- 八 第二項ノ調査期間中ニ締切車ヲ仕立發送シタル場合ハ當該發送驛長ニ於テ別表第二號表ヲ作製(記入欄ヲ適當ニ使用)シ所屬鐵道局旅客課宛ニ提出スルモノトス
- 九 鐵道局ニ於テハ前二項ノ調査表ヲ取纏メ別表第三號表ヲ作製シ之ヲ線路順位ニ、尙調査區間別ニ列車順序トシ

旅客第二號

旅客第二號

調査終了後成ルベク速ニ運輸局旅客課ニ提出スルモノトス

- 一〇 調査要項ハ左ノ六項目ニ分類シ締切車ヲ除ク其ノ他ノモノニ對シテハ各其ノ箇數及總數量ノ積載割合ヲ取調ブルモノトス

手荷物 (附隨小荷物ヲ含ム)

新聞及雜誌 (官報ヲ含ム)

車輛類 (自用自轉車ヲ含ム)

鮮魚類 (濡レ物類一切ヲ含ム)

其ノ他ノ小荷物

締切車ノ車種輛數

- 一一 調査表ノ記入又ハ算出方左ノ通トス

イ 手荷物車ノ換算容積ハ左ノ標準ニ依ルモノトス

ボギー手荷物車(全車) 一、〇輛

ボギー手荷物合造車若ハ四輪車 〇、五輛

追テ合造車ニシテ容積ニ多少ノ變動アルモ總テ本割合ニ從フモノトス

コ 積載ノ割合ハ車内一米八〇釐ノ高さニ積上ゲ側面戸口及中央ニ通路ヲ設ケタル程度ヲ一〇割トシテ算出スルモノトス

第六章 雜 則

○列車ノ洗面所其ノ他ニ手拭、石鹼等備付

ノ件 大 八、一〇、二〇 達一〇一二

列車給仕乗務ノ列車及鐵道局長ニ於テ必要ト認メタル旅客列車ノ洗面所又ハ便所ニハ手拭（ヘンムタオル）、石鹼、水瓶、水呑等ヲ備付クベシ
大正四年五月達五四六號ハ之ヲ廢止ス

第六卷 雜 項

○陸軍ノ兵器類ノ發賣ノ件ニ付テハ、陸軍省ノ發賣ノ件ニ付テハ、陸軍省ノ發賣ノ件ニ付テハ、

ノ件ニ付テハ、陸軍省ノ發賣ノ件ニ付テハ、

大正四年五月廿五日陸軍省ノ發賣ノ件ニ付テハ、陸軍省ノ發賣ノ件ニ付テハ、陸軍省ノ發賣ノ件ニ付テハ、

○鐵道法規類抄發賣ノ案

鐵道法規類抄ハ購讀希望ノ向ニ對シ左記ニ依リ發賣ス

一 臺 本

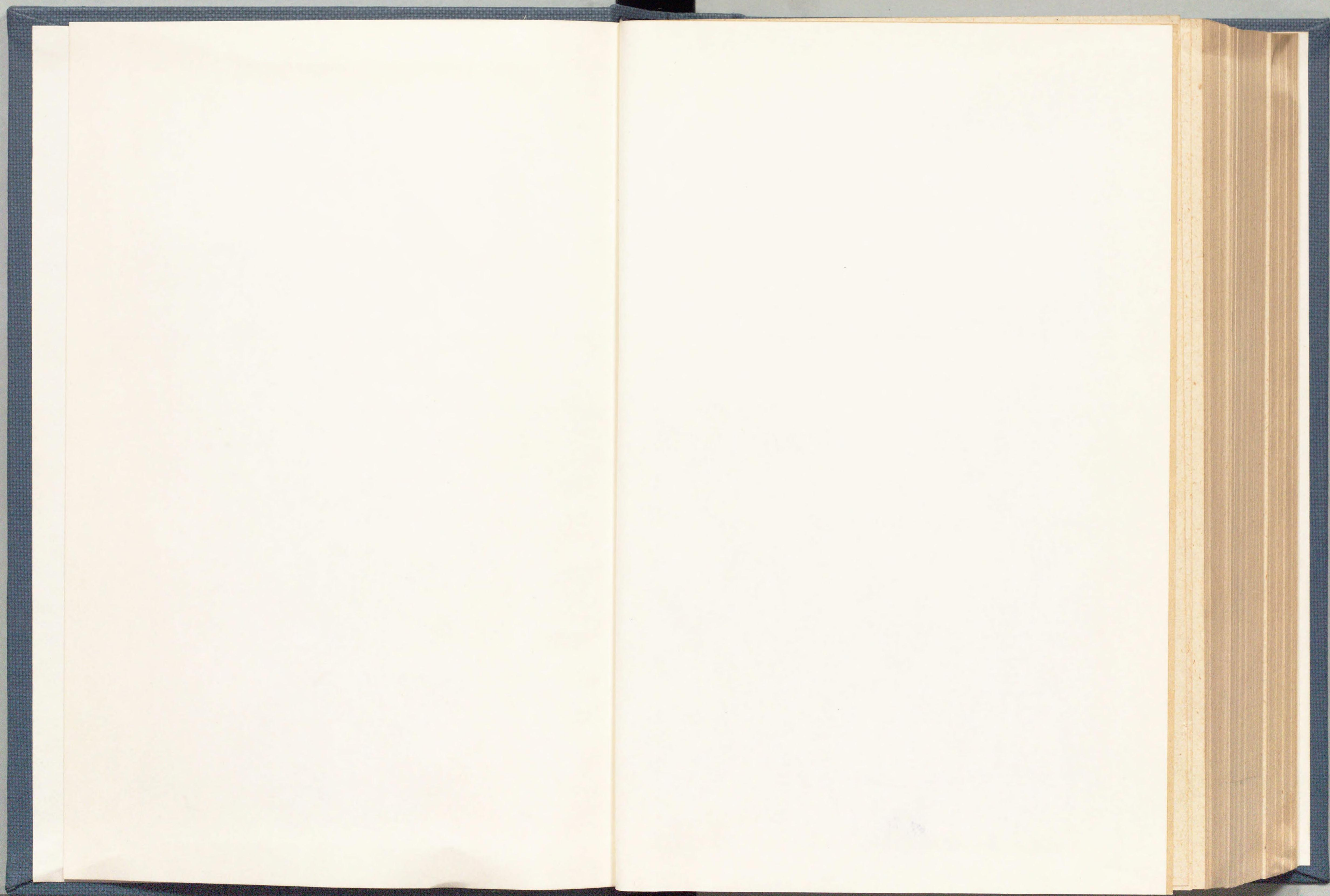
臺本ハ當課ニ於テ各編毎ニ別ニ定ムル定價ヲ以テ之ヲ發賣ス

二 追 録

追録ハ臺本購讀者ノ希望ニ應シ印刷請負人ヲシテ之ヲ發賣セシム其ノ定價ハ追録發行ノ都度當課ニ於テ指定シ印刷請負人名ト共ニ鐵道公報其ノ他ヲ以テ之ヲ公告ス

鐵道大臣官房法規課

I 34





旅
客